

学習院同窓会「桜友会」の会員誌

桜友会報

NO.103
2013 12.1

人物レポート

定保英弥

帝国ホテル
代表取締役社長



特 集

学習院長の肖像

明治・大正・昭和、そして現在まで

講演録

『点と線と円と』

比留間峰子 元・海上自衛官 金王八幡宮権禰宜

校外施設探訪

「寸心荘」(西田幾太郎博士記念館)

INFORMATION

桜友会新年会 1月8日(水)

18時 霞会館にて開催

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

一般社団法人学習院桜友会



森づくりから始める古河林業の家



「古河林業の家」は、自社林で大切に育てた秋田杉、伊勢桧を中心に、
青森ヒバ、岩手や北海道のカラマツなどの銘木といわれる木材を適材適所に使った、
完全自由設計で造る本格木造住宅です。

4寸材を使った骨太構造と、木を熟知した職人の施工技術に最新技術を取り入れ、
大地震や火事に強い住まいを実現します。

さらに、国産材を贅沢に使う「古河林業の家」は、シロアリや腐れに強いほか、
ほのかに樹が香り、室内の空気も爽やかなのが特徴です。

住むほどに笑顔にあふれ、癒され、しあわせを実感する家。

そうした「本物」を手に入れた人だけが知る至福の暮らしを、ご提案させていただきます。



代表取締役社長
古河 潤一
(H.2 経済 卒業)

同窓生
の
皆様へ

同窓生限定で家の柱・梁・土台に使用するすべての
木材を無料でご提供させていただきます。
ご提供させて頂く木材は、当社自慢の、秋田スギ、
伊勢ヒノキ、岩手・北海道カラマツで、住宅本体価格
の約10%になります。



秋田スギ



伊勢ヒノキ



岩手・北海道カラマツ

お問い合わせ・ご相談は
丸の内ギャラリーまで

☎ 0120-70-1281

詳しくはホームページで

古河林業の家

検索

●古河機械金属(株) ●富士通(株) ●古河林業(株) ●古河スカイ(株) ●古河物流(株) ●富士古河E&C(株) ●(株)富士通マーケティング ●(株)富士通ネットワークソリューションズ(株) ●日軽産業(株)
●古河電気工業(株) ●日本軽金属ホールディングス(株) ●古河電池(株) ●(株)古河テクノマテリアル ●(株)正電社 ●富士電機ITソリューション(株) ●(株)富士通エフサス ●(株)富士通テン(株) ●日本ギア工業(株)
●(株)ADEKA ●日本ゼオン(株) ●日本製箔(株) ●古河ASA(株) ●日本農薬(株) ●(株)アドバンテス ●富士通フロンテック(株) ●(株)P F U ●滋澤倉庫(株)
●横浜ゴム(株) ●朝日生命保険(相) ●古河産業(株) ●岡野電線(株) ●関東電化工業(株) ●(株)富士通ゼネラル ●F D K(株) ●富士通フアイバー(株) ●(株)富士通パーソナル ●(株)損害保険ジャパン ●みずほ証券(株)
●富士電機(株) ●(株)みずほ銀行 ●理研電線(株) ●ミハル通信(株) ●富士電機機器制御(株) ●新光電気工業(株) ●富士通テレコムネットワークス(株) ●日本軽金属(株) ●シーアイ化成(株)



未来をひらく古河グループ



古河林業株式会社

本社住宅事業本部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-3 丸の内仲通りビル Tel.03-3201-5061

若き「個」の力

定保英弥 (昭59経)

帝国ホテル代表取締役社長

3.11東日本大震災ではホテルで陣頭指揮も



学習院の学生には様々な環境に接する機会を積極的に作ってほしい。結局は人間の力が社会では一番大事。日本人としての基礎をしっかり身につけた上で、世界に通用する人間を目指してもらいたい



明治23年開業時の初代帝国ホテル本館の模型。第2代本館は大正12年に開業した「ライト館」で、現在の本館は日本万国博覧会が開催された昭和45年開業

定保英弥 (さだやすひでや)

昭和36年7月6日東京生まれ。神奈川県立鎌倉高校から学習院大学経済学部経済学科に入学。昭和59年卒業後、株式会社帝国ホテルに入社。営業部長などを歴任し、平成20年に帝国ホテル東京副総支配人兼ホテル事業統括部長、同21年取締役常務執行役員帝国ホテル東京総支配人、同24年専務取締役専務執行役員帝国ホテル東京総支配人、翌平成25年4月、代表取締役社長帝国ホテル東京総支配人に就任、現在に至る。大学時代はテニスサークルSUNの副将。

父親が航空会社に勤めていた関係で、幼少期をドイツで過ごす。神奈川県立鎌倉高校から学習院大学経済学部経済学科に入学するが、大学時代の4年間は神奈川県藤沢市から通った。目白での思い出の第一は、緑に囲まれた歴史ある校舎で受けた授業。なかでもアメリカ企業のケーススタディを学んだ森田道也先生のゼミ。また、ドイツ滞在の経験からドイツ語を学んだ教室の光景が今も記憶に鮮やかに刻まれている。課外活動ではテニスサークルのSUNに所属して、教室とコートを往復しつつ、同期生、先輩後輩とともに学生生活を謳歌した。サークルのメンバーとは今でも年に数回は会い、旧交をあたためている。よい友人と出会えたことが、今思えば大学4年間の何より大きな成果であったと感じている。

卒業後、株式会社帝国ホテルに入社。明るく、前向きの性格もあり、4年間のロサンゼルス駐在など、営業畑の要職を歴任し、本年4月、51歳の若さで日本を代表するホテルのトップの席に座ることとなった。

帝国ホテルの歴史をひもとくと、開業は明治23年(1890)11月7日。その後大正12年(1923)9月1日にアメリカ人建築家フランク・ロイド・ライトの設計による2代目本館「ライト館」が開業する。この日、落成記念披露宴準備の真っ最中に関東大震災が発生。幸い建物の損傷は軽微で、ホテルでは被災者に対する炊き出しなどを行ったという。本年はその「ライト館」開業90周年にあたり、取材当日、「帝国ホテル東

京」の館内では記念の展示が行われていた。

ちなみに平成22年(2010)秋には開業120周年を迎えたが、その祝賀ムードがまだ残る翌年3月11日に、東日本大震災が発生した。「帝国ホテル東京」では、年度末、しかも金曜日で館内に多数の客がいる中、日比谷公園周辺の帰宅困難者約2000人をロビーや宴会場に招き入れるなど支援活動に努めた。定保社長は、当時、取締役常務執行役員帝国ホテル東京総支配人として陣頭指揮にあたっていたが、「ライト館」開業日以来のノウハウや現場力がホテルに脈々と受け継がれているのを感じたという。

さて、開業120周年、そして「ライト館」開業90周年を経た帝国ホテルだが、今後どうなっていくのか。定保社長が今、どんなことを考えているのか。生の声をご紹介します。レポートを締めくくりたい。

「7年後のオリンピック東京開催が決まりましたが、オリンピックは決して順風ではなく、外資系ホテルの相次ぐ進出計画もあり、まずは競争に勝つことが必要です。そのために人材育成に力を入れています。短期的なことだけでなく、オリンピック後も視野に入れて、世界に通用する人材を育成したい。日本の歴史の中で生きてきたホテルなので、ジャパニーズ・ブランドを生かしながら、基本的なことをクリアした上で、さらに高い質のサービスを実現したいと考えています。卒業生の皆さん、ぜひ私どものホテルをご利用ください」

「桜友会メールマガジン」

登録のご案内

桜友会では会員の皆様にメールマガジンでの情報発信を行っています。

メールマガジンをご登録いただくことにより、
桜友会の最新ニュースやイベント情報をいち早く受け取ることができます。

登録申し込みは簡単です。まずは桜友会ホームページを開き
「メールマガジン購読申し込み」のボタンをクリックしてください。



<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

「桜友会ホームページをご活用下さい」

桜友会報

2013.12.1 [No.103]

桜友会ホームページ
<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

桜友会メールマガジン登録受付中！



宮崎駿・画

昭和38年卒業の宮崎駿氏が、同期の卒業50周年同窓会に絵を提供してくれた。ピラ校は在学中に竣工。

CONTENTS

特集 明治・大正・昭和、そして現在まで 学習院長の肖像……………9

私が出会った4人の学習院長……………10 / 戦後の学習院長たちの肖像……………12
学習院 院歌はどう歌うべきか……………13 / 安倍能成院長の肖像……………14

■人物レポート

定保英弥 帝国ホテル代表取締役社長……………1

■トーク・カフェ

『点と線と円と』 女性自衛官30年の経歴から
比留間峰子 (元・海上自衛官 金王八幡宮権禰宜)……………4

ウェールズに島崎見議員を訪ねて……………33

「全国支部」クローズアップ！……………39

観光事業研究部創立60周年……………40

秋季全国支部長会……………34

全国50支部中46支部、海外3支部が出席して開催

桜友会特別フォーラム

「自然と共生する日本の文化」 C・W・ニコル氏をメイン講師に開催……………35

卒業 50・45・40・30 周年同窓会……………36

桜友会「月例会」のご案内……………38

新刊紹介……………46

■学校・学部別同窓会

法学部同窓会……………41 経済学部同窓会……………41 文学部同窓会……………42

理学部同窓会……………43 草上会……………44 常磐会……………42

■桜友会通信

「幼稚園桜友会」設立……………17

一般社団法人学習院桜友会「社員」「監事」候補者推薦のお願い……………17



『点と線と円と』 女性自衛官30年の経歴から

第228回 桜友会「月例会」講演要旨
平成25年10月10日 霞会館にて

比留間峰子 (昭54心)
元・海上自衛官 金王八幡宮権禰宜

海が大好きで海上自衛隊へ

私の経歴が面白いということから、はなはだ僥越ですが、それにまだまだ経験不足とは思いますが、経歴を通しての雑感というところで、「点と線と円と」と題して話をさせていたきたいと思います。

私が海上自衛隊を定年退職したのは平成22年8月ですが、自衛隊勤務の30年間は「心理職」「情報職」「管理職」の3つに区別できるかと思っています。そのうち学生という身分で、自衛隊の学校に入校している時期が合計で約5年間ありました。

私は海上自衛隊が幹部婦人自衛官を採用しはじめて4期目で、昭和54年学習院大学を卒業してすぐに、広島県の江田島にある海上自衛隊幹部候補生学校に入校いたしました。150人ほどの学生の中で女性は3名でした。

江田島はご存じの通り、海軍兵学校があった場所で、校舎や講堂なども旧海軍のもので残っている厳肅かつ荘厳な教育施設です。当時江田島への女性の入校というのは、「江田島をハイヒールでけがすのか」といった投書もあったようにいわれていました。ところがノーテンキの私としてはそんなことは思いもせずに、海が大好きだ、だから海上自衛隊を志願する、海上自衛官になったら当然船に乗るものだと思っただけで、でも実際は違いました。

当時自衛隊の中で女性に開放された職種

は限られていて、女を乗せない「いくさ船」の風潮が残る現状で、女性の受け入れについては、試行錯誤の連続でした。

当初配属先の希望職種を書く調査がありました。いろいろな説明を受けていない最初の希望調査だったものですから、私は射撃・水雷・船務と書きました。同期で航空管制と書いた人もいました。それを提出したところ、分隊長がすぐに走って来て、それは君たちが行けるところではないので、書き直せということでした。私たちとしては何を書いたらいいのかわからないので、じゃあどういことを書けばいいんですか、教えてくださいといいました。海上自衛官になるのに船に乗らずに何をするのですかと平気で質問しました。分隊長は非常に困っていました。

まあ、そういう時代で、あれもだめこれもだめ、じゃあ何をしたらいいのかという気持ちでした。今では航空管制は多くの女性が就いている職業ですけれども、当時は航空管制官にもなれなかった時代でした。今では自分の能力、努力、希望によって、自分の人生や仕事を選ぶという考え方になりましたが、当時は選ぶこともできないという状況でした。

「婦人自衛官」として任官

昭和55年、1年間の幹部候補生学校を卒業して幹部自衛官になりました。3等海尉に任官、昔でいう少尉ですけれども、まず

最初に勤務したのは厚木航空基地隊というところでした。これは卒業の次の日に着任して、すぐに仕事に就いたんですが、これも私たち女性だけのことでした。

当時、婦人自衛官は全国でも500名に満たない数でした。

今、婦人自衛官といいましたが、当時の「婦人」という言葉が、平成の時代になって、「婦」という字が掃除をする女という意味なので、それが不適当だと判断されて、当時の防衛庁では平成14年から「女性自衛官」と呼ぶようになりました。これは、例えば看護婦さんを看護師さんと呼ぶ、それから婦警と略されていた婦人警官を、単に警官と呼ぶようになったのと同じ時期の事です。こういう呼び名は、例えば婦人自衛官もそうなんですけれども、婦人科とか婦人服とか今でも残っているものもありますが、今この歳になって「婦人」といわれてもそれほどいやではないのですが、当時若いみそらで「婦人」といわれると、なんかすごくいやだと正直思いました。だからといってどうのという話ではなく、平成になって掃除をする女はまずいということが真面目に検討されて、平成14年から「女性自衛官」と名称が変わったという、これはとにかく画期的な話ではありました。

厚木には約40名の女性隊員がいて、みんな居住区に入っていました。厚木の隊舎は120名定員で作られていたんですが、まだまだその時代は全国で500名しか

か女性隊員がいませんでしたので、1階はだれも入らず、2階だけでみんなで暮らしているといったような生活をしていました。

厚木で私は唯一の幹部自衛官だったんですが、この時期江田島で同期として学習した男性自衛官は、遠洋練習航海に出ていました。その間諸外国を廻って経験を広めていたわけです。女性自衛官が遠洋練習航海に行けるようになったのは、それから約15年もあとのことです。

心理学科1期生として

厚木航空基地隊の勤務は約1年間でしたが、その後、東京業務隊、横須賀教育隊に勤務し、昭和63年に、心理の特技職配置ということで、海上自衛隊第1術科学校幹部中級一般過程に入校しました。これは幹部としてのいわゆる義務教育になっていました、これも江田島にあるのですけれども、必ずこの学校に、だいたい1尉のころに入校します。それを挟みまして、心理の特技職を約10年間務めさせていただきました。

その頃、心理職として係員から係長に昇格して、自衛隊に入隊する隊員の要員区分を担当していました。要員区分というのは例えば航空に適正があるとか、この人は機関科だとか航海科だとか航空整備とか経理補給だとか、それによって要員を区分するものなんです。心理適正検査を13種類ほどやります。希望も聞きますが、そういうもので要員区分をするという担当をずっと

務めていました。横須賀教育隊検査係長時代には約6000名を超える隊員の心理適性検査を実施していました。6000名×13種類ですので、結構大変でした。しかも季節労働者のように春にもすごく隊員が多く、秋になると少なくなるんですね。だから春の時期はたくさんの方の臨時勤務の人を部隊から来てもらって、それをみんなやるということで対応していました。

この話を、学習院大学の学長もされた恩師の永田良昭先生は非常に喜んでくださいます。心理学科1期の卒業生で心理の仕事をしている人がいてうれしいと、いつもいつてくださっていました。のちに永田ゼミの優秀な後輩が航空自衛隊の心理職技官になったりもしましたが、当時、先生の言葉には心理学を学んでよかったなという思いを強くしました。

海上自衛隊幹部学校へ

その後、平成3年に内部試験を受けて、海上自衛隊幹部学校、これは旧海軍大学に相当するんですが、幸い合格しまして指揮幕僚課程に入校しました。1年間ここで海上自衛隊の戦略・戦術を学びました。1年間授業はかなりの生活を経験しました。このことが2つ目の転換点となりました。卒業後、情報職域の配置に約7年間勤務することになりました。その間、陸上自衛隊調査学校戦略情報過程にも学ぶ機会がありました。これは陸海空自衛隊の人が入る学校

で、戦略情報過程という、名前はすごくおどろおどろしいのですが、中身が濃い学校でした。

平成9年には、陸海空自衛隊と防衛庁内部部局が合体して組織された新設の情報本部に、基幹要員として配置されました。分析部分分析官として、主に中東を担当していましたが、この時期は米軍からの情報分析ということで、時差もあり、まさに昼夜を問わない勤務を経験しました。たいてい担当部長と割り勘でタクシーに乗って、いつも深夜帰宅でした。

この頃、実はイラクのサダム・フセインがまだ健在で、イランの核開発問題の方が白熱していました。この情報勤務の間に金日成が亡くなり、鄧小平が亡くなり、情報本部の時は香港が中国に返還されるという一大事業があつて、その頃の情報整理が非常に大変だったという記憶があります。

女性自衛官は変わる

平成10年には、海上幕僚部人事教育部の配置され、3つ目の転換点となりました。以後、海上自衛隊の人事や教育にかかわることになりましたが、最初は制度発足25年目の女性自衛官制度の担当者として、女性の登用や活用の幅を広げる問題、それから育児休業やセクハラの問題、世の中でそうしたことがどんどん出てきた時代ですけれど、自衛隊ではまだまだ制度が未熟でしたので、そうした制度についての検討をし、

対策を立てていました。

この頃には、海上自衛隊の女性自衛官は約1800名になっていました。だんだんに増えて行ったわけですが、少子化の影響で女性の比率が増えて行ったんですね。こうした事情を考えてみれば、同時に継続して勤務する意志を問われるということになって来るわけです。単に腰かけで就職するのではなく、ちゃんと自分の人生の仕事としての価値を見出してやらなければならないという、そういう時代に突入して行ったわけです。

現在の海上自衛隊の女性自衛官の現状を説明しますと、海上自衛官の総数は約4万2000名です。そのうち女性は2400名程度ですから約5・7%です。平成5年に、今からもう20年も前ですが、すべての職種が女性自衛官に開放されました。私の入隊当時は、開かれていた職種はものすごくわずかだったんですが、平成5年にはすべての職域が開放されました。

しかしながらこの中には母性の保護であるとか、近接戦闘の可能性であるとか、男女間のプライバシーの確保であるとか、経済的効率性であるとかいったことを勘案して、実は今でも潜水艦、ミサイル艇、掃海艇、それから特別警備隊といったところには、未だに女性を配置することはありません。配置制限は受けています。

平成2年に艦艇の乗組みがはじまって、現在では練習艦の艦長であるとか、指揮艦

の艦長であるとか、航空職ではパイロットが出ています。平成5年以降約20年の間に、女性自衛官の世界も実績を重ねてどんどん開けていったというのが現状です。

女性として普通でありたい

昭和の自衛隊の風潮は、やはり結婚・出産というのは継続勤務と両立しないというものでした。発足当時は、母子手帳を持つたら自衛官を続けるべきではないと公然といわれていました。女性自衛官のトップの方がインタビューで「私は自衛隊と結婚しました」というんですね。そういう時代でした。私はこんな昭和の時代に4期で入隊しました。言葉が適切でないかもしれませんが、私は女性として普通でありたいと、普通でなければ女性を自衛官として採用する意味がないのではないかと思っています。この思いはずっと継続して現在まで来ております。

やはり結婚し、子供を産み、というのは人生にとって別に変わったことではないわけ、そういったことが実現しないのであれば、女性自衛官として入隊した意味がないというのが私の主張です。

私は後輩に常についています。それは「けじめ」ということです。人生の節目の時、結婚の時とか、出産の時とか、あるいは勤務で行き詰った時に、多くの人が辞めようかなと考えるわけですが、一度志した道ですから、途中で辞めるとい

うのは抵抗を感じます。しかし「半分やりませんが、半分やりません」というのは絶対にできないわけで、したがっていずれにせよ、どちらかに決定しなければならぬわけです。その時に中途半端というのは何も生まない。女性の自立、自立といいますけれども、女性の自立というのは、外で仕事をしようが持つまいが、自分の意志で決定して進むということがない限りありえない。自分の意志で決定して進んでいるからこそ、女性は自立して行けると思います。

心理、情報、管理の3つの味

経歴に戻りますが、平成11年に、上級幹部自衛官として再び海上自衛隊幹部学校幹部高級課程に1年間学びました。この時には階級的には2等海佐で、上級幹部の仲間入りということで、「中国の海洋戦略についての研究」という論文をまとめました。まさに今の中国の海洋進出のことですが、15年も前のことで、今はいろいろな面で変わって来ています。

卒業後は教育行政にかかわりまして、海上自衛隊のスタディガイド、教科書の整備を主に担当しながら、例えば広島県呉市に設置している呉史料館、通称「鉄の鯨館」ですが、「鉄の鯨館」というのは隊員の教育訓練用に作ったもので、私が起案者として予算要求などを担当しました。「鉄の鯨館」は平成19年4月に開館して、呉市が前年に設置した隣接の「大和ミュージアム」

とともに、その地域の観光スポットになっています。

その後、平成14年からは管理畑の勤務になりました。全国に5カ所ある総監部の課長職、自衛隊医官を養成する防衛医科大学校の課長職を経て、神戸に拠点を置く部隊の新基地である阪神基地隊副長、それから最終配置は、全国に4カ所ある教育隊の指令として、それぞれ各2年ずつ勤務しまして、平成22年8月に海上自衛隊を定年退職いたしました。最後の8年間はすべて単身赴任でした。

自衛隊における約30年の歩みを申し上げましたけれども、私は3つに区別できる海上自衛隊での勤務、「心理職」「情報職」「管理職」というものですが、私はこれを3色の棒のアイスクリームに例えています。それはチョコレートとバナナとストロベリーというのが定番だと思えますが、どの味も甲乙付け難いものであって、この3つの味わいを私は30年の中で楽しむことができ、私の人生の中で味わいのある経験をさせてくれたのだらうと思っています。

「夢」は必ず返ってくる

海上自衛官になるのだから、船乗りになるのだらう、船に乗りた、と思っていた私の夢は自分では実現することはできませんでしたが、思い続けること、かわり続けることによって、後輩が実現してくれました。

私がもし最初の振り出しの一点であるとするならば、次の一点の人がそれを受け取って線になる。その次がまた線で結ばれる。次々と受け取ったその点、線となって最終的には私の一点に戻って来る。というところで、私は夢というものは円となって自分に返って来るのだというふうに思っています。それは30年間で最も自分が深く感じたことでした。

したがって今回の演題にもさせていただきました。夢は必ず自分のところに返って来る、円となって返って来るというふうに私は信じています。

海上自衛隊の艦艇を職場にすることはできませんでしたが、私は海が大好きで、現役時代に1級小型船舶の船舶免許を取りまして、今でもヨットとかダイビングとか、海を通しての活動、海とのかかわりを大切にしています。

今まで自衛隊勤務での経歴を通した雑感ということであれこれ申し述べさせていただきましたが、海上自衛隊というのはまさに男性社会だったわけですが、女性が採用されて、実は来年で40年になります。

かつて幹部候補生学校で入学当初「たいか」訓練というのがありました。「たいか」というのは自衛隊の歌という「隊歌」です。その時に歌っていた自衛隊隊歌に「男と生まれて海を行く」という歌詞が冒頭にあるんですね。私たちはもちろん女だったんですけれど、「男と生まれて海を行く」と歌

Talking Café

うわけです。当然ですけど、150人の内3人の女性は声が小さい。そうすると「声をもっと大きくー」といわれるんですね。ずっと疑いもなく「男と生まれて海を行く」と歌って来たんですが、これも平成の時代になって歌詞が「明け空告げる海を行く」と変わりました。自分で男じゃないのに「男と生まれて」と歌っていましたけれど、学生のノリでやっていますから、これちょっとおかしいんじゃないの？みたいなことは思いませんでした。けれど、もし2番の歌詞で「女と生まれて海を行く」という言葉を入れてもらったなら、147名の男性は大きな声で歌ったかなというのが今の感想です。

自衛隊内でのパワハラとかセクハラというのは、実はあげれば枚挙にいとまがありません。パワハラやセクハラは、あまりそれをあげつらうということが、果たして本当にいいものかどうか疑問に思うのですが、やはりそれはそれなりに処理しなければならぬ事実も出てきますし、自分の中で葛藤があったのも事実です。ただ、時代の流れの中で、例えば「自衛隊と結婚しました」という人は今ではいせんし、「母子手帳を持ったら辞めなさい」という人もいません。

その時代ではそれが現状でしたし、そのようにいった女性自衛官の先輩たちも、そのような時代を生きていたわけです。つらと思うのですが、参政権すらなかった時

代もあるんですよ。それは男性でも制限された時代もあるわけですが、こういうことから考えれば、女性の自立というのはやっぱり一步一步進んでいると思います。

以上、「点と線と円と」ということで、あまり具体的ににならないような演題を掲げ、自分の経歴を通した雑感を述べさせていただきます。

30年間海上自衛官であったことは、今はどちらかというと振り返ればあまりに短かったような感じがしています。これもやりました、あれもやりました、こうしました、ああしました、とお話しさせていただきましたが、思い出すと本当にあつという間でもう一回海上自衛隊に志願できるんじゃないかというような気持ちでいます。

比留間 峰子 略歴

昭和54年	学習院大学文学部心理学科（1期生）卒業
同 年	海上自衛隊幹部候補生学校 入校
昭和55年	同 上 卒業 3等海尉 任官
同 年	厚木航空基地隊 運用班員
昭和56年	東京業務隊 検査係員
昭和59年	横須賀教育隊 検査係長
昭和63年	海上自衛隊第1術科学校 幹部中級一般過程 入校
平成 元年	東京業務隊 検査係長
平成 3年	海上自衛隊幹部学校 指揮幕僚課程 入校
平成 4年	資料隊 地域係長
同 年	陸上自衛隊調査学校 戦略情報過程 入校
平成 6年	海上幕僚監部 調査部調査2課情報2班員
平成 9年	情報本部 分析部 分析官
平成10年	海上幕僚監部 人事教育部 人事課人事班員
同 年	同 上 人事計画課制度班員
平成11年	海上自衛隊幹部学校 幹部高級過程 入校
平成12年	海上幕僚監部 人事教育部 教育課 教範班長
平成14年	舞鶴地方総監部 管理部 総務課長
平成16年	防衛医科大学校 学生部 学生課長
平成18年	阪神基地隊 副長
平成20年	舞鶴教育隊 司令
平成22年	海上自衛隊定年退職
平成23年	國學院大學神道学専攻科入学
平成24年	同 上 修了 金王八幡宮権禰宜

質疑応答よりのノート

「世界の軍隊で女性軍人の状況は？」

米国の軍人総数は約140万人で、そのうち女性は14.5%。英国はだいたい18万人中9.7%ぐらい。フランスは約23万人中15.1%。日本の自衛隊は、陸海空全体で5.4%。なお、NATOで最後に女性軍人を入れたのはイタリア。韓国は日本より10年ほど遅れて女性を採用しているが、20年ぐらい進んでいるいろいろなことが行われていると思われる。

配置制限は各国で考え方の違いがある。例えば米国海軍はつい最近まで潜水艦には女性を乗せていなかったが、現在では乗せるようになっている。米国で制限されているのはシールズ、特殊部隊。オーストラリア海軍では、昔から女性が潜水艦に乗っている。（最新のデータはご確認ください）

明治・大正・昭和、そして現在まで 学習院長の肖像

学習院とはどういう学校だったのだろうか？

戦後昭和24年に新制大学を開学し「新学習院」となった母校学習院の歴史をたどってみると、幕末・維新、そして戦前・戦中・戦後の近現代史の動きが見え隠れしてくる。ユニークな歴史を持つ学習院の今に流れる学習院らしさとは何なのか、歴代院長の肖像を見つめながら、考えるきっかけとしてみたい。

明治10年（1877）華族学校
学則が制定され、東京・神田
錦町にて開業式を挙げる。
初代院長は立花種恭氏



初代 立花種恭



第2代 谷 干城



第3代 大鳥圭介



第4代 三浦梧楼



第5代 岩倉具定



第6代 田中光顕



第7代 近衛篤磨



第8代 菊池大麓



第9代 山口鋭之助



第10代 乃木希典



第11代 大迫尚敏



第12代 北条時敬



第13代 一戸兵衛



第14代 福原録二郎

歴史年表を開いて
時代背景を確認すると
何かが見える!?

(写真は「桜友会会員名簿」旧版より)



神田錦町の学習院正門と校舎
華族の出資金と下賜金により校舎が建てられ
た。正門は鉄製で当時の様式と技術を伝える
貴重な門である。昭和48年に重要文化財の
指定を受け、現在学習院女子大学と女子中・
高等科の正門として使用されている

初代	立花種恭	明治10年10月17日～17年5月24日	三池藩藩主、子爵
第2代	谷 干城	明治17年5月24日～18年12月22日	陸軍中将、子爵
第3代	大鳥圭介	明治19年4月10日～21年7月13日	枢密顧問官、男爵
第4代	三浦梧楼	明治21年11月5日～25年3月26日	陸軍中将、子爵
第5代	岩倉具定	明治25年3月26日～25年10月20日	宮内大臣、公爵
第6代	田中光顕	明治25年10月20日～28年3月19日	陸軍少将、宮内大臣、子爵
第7代	近衛篤磨	明治28年3月19日～37年1月2日	貴族院議長、公爵
第8代	菊池大麓	明治37年8月4日～38年10月12日	京都帝国大学総長、男爵
第9代	山口鋭之助	明治39年1月18日～40年1月31日	京都帝国大学教授、物理学者
第10代	乃木希典	明治40年1月31日～大正元年9月13日	陸軍大将、伯爵
第11代	大迫尚敏	大正元年11月25日～6年8月25日	陸軍大将、子爵
第12代	北条時敬	大正6年8月25日～9年4月5日	宮中顧問官
第13代	一戸兵衛	大正9年5月29日～11年11月3日	陸軍大将、教育総監
第14代	福原録二郎	大正11年11月3日～昭和4年10月28日	東北帝国大学総長

【特別寄稿】

戦前・戦中・戦後——学習院激動の15年

私が出会った4人の学習院長

中名生正昭 (昭24 旧高)



第18代
安倍能成

昭和21年10月18日～41年6月7日



第17代
山梨勝之進

昭和14年10月7日～21年10月5日



第16代
野村吉三郎

昭和12年4月6日～14年9月25日



第15代
荒木寅三郎

昭和4年10月28日～12年4月6日

「皆

さんにこの本をあげるが、まだ読めないだろうから、家に帰ったらオトツアン、オッカサンに読んでもらいたい。」壇上で白髪の前が言った。

昭和9年4月、学習院初等科に入学した時のことだった。小学1年生でも学習院という学校はどういう学校かわかる。その学校の院長の学習院らしからぬ言葉に驚かされた。

院長の名は荒木寅三郎。わたされた本は和綴で立派なカバーの付いた『教学聖訓』、これを紫の袱紗に包み学習院型ランドセルの内ポケットに入れて6年間通うことになる。

以降、旧制高等科を卒業するまでの15年、これは戦前、戦中、戦後にまたがる激動の時期だが、この間にまみえた4人の院長の印象について述べたい。

「オトツアン、オッカサン」で初等科1年生を驚かせた荒木院長だが、間もなく院長は医学博士で文学博士だと聞いて二度びっくり。近衛師団軍医部長在任中に急逝した私の祖父の墓地には森鷗外こと軍医総監森林太郎の撰文になる追悼碑があり、鷗外が医学博士で文学博士だと幼児の時から聞かされており、院長は鷗外のような大学者だと畏敬の念を持った。

荒木先生は慶応2年（1866）に上野国＝群馬県に生まれ、昭和17年（1942）逝去された。学習院長になる前は京都帝国大学医科大学長、次いで京都帝国大学総長を15年も勤めて名総長とうたわれた。わが国における生化学の開拓者、さらには鳳岡と号し漢詩にも秀でた大学者だと知ったのは後年になってからである。

先生は昭和4年10月、第15代院長になり、

日中事変の始まる3カ月前の12年4月に退任、枢密顧問官となった。荒木院長の時代はまだ平和な時代だったといえる。

荒木院長の後任として昭和12年、第16代院長となったのは野村吉三郎海軍大将だった。荒木院長に対しては「院長先生」と呼んでいたが、野村院長に対しては「院長閣下」と呼ぶように初等科では教えられた。

学者院長が15年続いた後の軍人院長である。しかし陸軍大将の院長は乃木希典以来、3人いたが、海軍大将の学習院長は初めてであった。時代は次第に軍国化の歩みを進めた中で、軍人院長は過去の例からややむを得ないとして、初めて海軍から、しかも積極派といわれる艦隊派ではなく、穏健派から選んだことに当時の支配層の深謀を感じる。野村大将は明治10年に和歌山県で生まれ、戦後も参議院議員になるなど多彩な活躍をし、昭和39年に逝去された。

海軍では第3艦隊司令長官などを務め、上海事変後の現地祝賀会で爆弾テロに会い、片目を失い「独眼竜提督」と呼ばれた。六尺豊かな大男で寡黙であり、夏の沼津の游泳場の砂浜で麦わら帽をかぶって腕を組んで立ち、学生たちの泳ぐ様子をじっと見守っている姿は、あたかも南洲・西郷隆盛といった風格があった。

昭和14年9月、阿部信行内閣の外務大臣となつて学習院を去り、翌昭和15年日米交渉打開のため、ルーズベルト大統領との親交を買われて駐米大使としてワシントンに派遣された。横浜からの船に乗るため東京駅出発に際し首相以下の見送りを受けたが、ニュース映

画の場面を見ると、さすがの「南洲翁」も上気した表情だったことに、日米交渉の多難さを感じ異常な感銘を受けたことを覚えている。

野村院長の後任は同じ海軍の山梨勝之進大將がなった。野村大將と同年の明治10年生まれだが、海軍兵学校は25期で山梨大將のほうが1期先輩にあたる。

野村前院長が南洲翁のような貫禄があったのに対し、新院長がまるで「村役場の小使いさん」といった風采なのはびっくりした。宮城県出身でズーゾー弁だったが、海軍きつての英語力の持ち主で、学生を前に「諸君、イー語と数学だけはしっかりやれ」というのが常だった。同じ海軍でも初等科の英語教育を廃止した前院長と微妙な温度差を感じた。

山梨大將は海軍次官時代、軍縮を推進したいわゆる「海軍条約派」の一人で、軍事参議官や鎮守府司令長官を務めたが、条約派の系列には日米開戦に慎重だった米内光政、山本五十六、井上茂美がつながっている。

院長就任の翌15年4月には皇太子継宮明仁親王（現・天皇）が初等科に入学された。

昭和16年12月8日、アメリカ、イギリスへの宣戦布告で太平洋戦争が始まった。正午、宣戦の詔書がラジオを通じ発表され、午後1時、全学生は正堂に集められた。ここで院長は詔書を朗読した後、一言、こう言った。「この詔書の中で、陛下は、豈、朕ガ志ナランヤ、と仰せられています。拝察するだにまことに恐れ多き極みでございます」。この一言はなぜかズーゾー弁ではなかった。開戦に当たって海軍大將が言うことかと思ったが、この言葉は後々に重要な意味を持つことへの重大な指

摘だった。

山梨院長について忘れられない個人的な思い出が二つある。一つは院長就任直後の昭和14年12月上旬の晴れた土曜午後のことだった。当時初等科6年生の私は午前中の授業を終え千駄ヶ谷への自宅に帰り、近くに住む同じ初等科生の鎌田君と二人で明治神宮裏参道ぞいにあった俗称「馬の道」（乗馬用の砂地の道）で、走幅跳びや三段跳びをして遊んでいた。すると千駄ヶ谷駅の方からポックリポックリと歩いてくる老人がいる。近づくにつれ、真近に見ると、紺の制服を着た山梨院長ではないか。

「どうしよう、面倒だから無視してしまえ、こっちは制服ではないセーター姿だし、先月なったばかりの院長がこちらの顔を知るわけがない」と悪童二人は相談して無視することとし走幅跳びを続けた。すると真近に迫った院長は足を止め「ナカノミヨウさん」と呼びかけた。びっくり仰天した私は直立不動、院長はさらに一歩を進め「カマタさん」と呼びかける。鎌田君も直立不動、院長はにこやかに「お元気ですか」と声をかけ立ち去った。「どうしてわかったのだろう？」後年、山梨院長は「大きな軍艦の艦長をしていると1000人からの乗組員の名前と顔を3カ月で覚えなければならぬ」と語ったことがある。当時学習院の学生は初中高等科合せて900人、それをわずか2カ月で覚えるとは凄いと思った。もう一つはそれから16年後の昭和30年、新婚間もない私が家内と上野松坂屋へ「異端の画家たち」という展覧会を見に行った時、萬鉄五郎の絵の前のソファに夫婦で腰掛けて

いると、大きな雨傘を持った老人が一人でやってきて、感にたえたようにじっと数分間見詰めていた。まごうかたない山梨院長であった。もう院長をやめられて10年近く、「異端の画家」の絵を見る知識欲に深く敬意を表した。

山梨院長は昭和14年10月から太平洋戦争後の21年10月まで戦中、戦後の戦災、学童疎開、勤労動員、学徒出陣を含めた苦難の7年間在任。家族制度の消滅で、皇室の藩屏としての子弟の教育を主目的とした学習院の存続理由が否定されかけた時、伝統を残し一般学校として再生する基盤を作った。

さらに天皇の地位保全の措置を学習院英語教師R・H・ブライス先生と協力、連合国総司令部に働きかけ天皇の政治性、神話性を払拭した昭和21年元日の「天皇人間宣言」という形で結実させた。21年10月、公職追放によって退任することになった時、当時、帝室博物館総長だった安倍能成先生を熱心に口説いて、後任院長として学習院の再生を託した。

安倍先生は明治16年（1883）愛媛県松山市で生まれ、夏目漱石の門下として知られた哲学者であった。京城帝国大学教授、一高校長を務め、戦後の昭和21年には文部大臣、帝室博物館総長となられた。同年10月に帝室博物館総長兼任のまま第18代学習院長に就任された。端的に言って先生には、存続も危ぶまれ、とくに関係もない学習院に入る必要はなかった。しかし山梨さんの熱意にほだされ、皇室を思う気持ちもあってあえて火中の栗を拾われたのであろう。まさに「燃ゆる火の火中立ちて」の心境だった。院長就任5カ月後の昭和22年3月31日、学習院と女子学習院に

中名生正昭（なかのみょうまさあき）

昭和2年生まれ。昭和24年旧制学習院高等科文科甲類を経て、東北大学法学部卒業。卒業後、読売新聞社などで多彩な活動をする。また、歴史関係の著書を多数執筆。近著に『尖閣、竹島、北方四島—激動する日本周辺の海』がある。

関する皇室令と宮内省令が廃止され、学習院は宮内省から離れて財団法人による民間学校になった。その後26年には学校法人学習院となる。

皇室の庇護と宮内省の管轄を離れた学習院はたちまち経済的苦境にさらされた。目白の中・高等科と四谷の初等科の敷地・校舎、下落合の昭和寮、沼津の游泳場だけは引き継ぐことができたが、女子学習院の敷地は継承できなかった。残った校舎の戦災修復費もいる。この中で安倍院長は自ら募金活動の先頭に立った。先頭というより戦後社会でのリベラルな哲学者、漱石の弟子、一高校長、文部大臣という経歴が募金の一枚看板を強いられたのかもしれない。漱石をして「羅漢さん」といわせたいかという容貌と、一見無愛想で誇り高い安倍先生にとって気の重いことであつたろう。つてを求めて訪れた会社が机一つ、事務員一人ということもあった。それを嫌な顔もせず誠意を込めて募金活動を続けられた。

この中で学制改革も急速に進んだ。昭和25年に旧制高等科が最後の卒業生を出す一方、1年前の昭和24年から新制学習院大学が発足した。先生はまた戦後の状況を深く憂え、昭和23年には平和問題懇談会の発起人となり、平和憲法擁護をはじめとする幅広い平和運動にも情熱を傾けられた。

安倍先生は昭和21年10月から逝去される41年6月7日まで20年、学習院長に在任、学習院の再生を立派に果たされた。先生が亡くなられた翌年、前任の山梨院長も逝去された。安倍先生の立派な業績に、後事を託した山梨先生も満足されていたであろう。

昭和24年学習院大学開学後の新しい流れの中で

戦後の学習院長たちの肖像

戦後、官立を離れて私立学校として再出発した「新学習院」の舵取りを20年にわたって担い続けた第18代安倍能成院長。第19代を継いだのは、国文学者で、安倍院長と同様、京城帝国大学教授、一高校長を歴任した麻生磯次院長。次の第20代は、三島由紀夫が「雷鳴とどろくごとく怖い先生だったが、懐かしく思い出す」と評したドイツ語学者の櫻井和市長。旧制静岡高校教授を経て、学習院大学教授だった。第21代が哲学者の磯辺忠正院長。宗教学の著書で知られる学者院長である。第22代は、現・桜友会長の父上で第2代桜友会長でもあった

内藤頼博院長。名古屋高裁長官から院長となった。多摩美術大学学長、理事長の顔もあった。第23代は島津久厚院長。都城島津氏当主で、第4代桜友会長も務めた。第24代の田島義博院長はマーケティング・流通学に造詣が深い経済学者だったが、現職でお亡くなりになった。そして25代が現在の波多野敬雄院長である。

戦後、安倍院長から8人の院長によって学習院は引き継がれてきたわけだが、この8人の院長たちが、戦後、学習院大学を表看板にした新しい流れを作ってきた方々である。



第19代 麻生磯次
昭和41年6月27日～45年8月31日



第20代 櫻井和市
昭和45年9月1日～56年8月13日



第21代 磯辺忠正
昭和56年8月14日～62年8月13日



第22代 内藤頼博
昭和62年8月14日～平成5年8月13日



第23代 島津久厚
平成5年8月14日～13年8月13日



第24代 田島義博
平成13年8月14日～18年3月28日



第25代 波多野敬雄
平成18年6月1日～現在

現・学習院長波多野敬雄氏。昭和7年1月3日生まれ。昭和25年学習院高等科卒業。同28年東京大学法学部中退、外務省入省。同31年プリンストン大学卒業。特命全権大使国際連合日本政府代表部、国連安全保障理事会議長などを歴任。学習院女子大学長を経て、平成18年から学習院長。

学習院 院歌はどう歌うべきなのか

「学習院院歌の解」安倍能成

初等科雑誌「こざくら」所収（昭和26年）



目白キャンパス西1号館入口。昭和5年築の旧中等科教場。戦災を経て現在登録有形文化財。戦後昭和24年の学習院大学開学の式典はこの前で行われた。安倍能成院長が記念スピーチをする写真が学内に残されている

私は今年の、皇太子様の御誕生日と同じ日の十二月二十三日で、ちょうど六十八才になる。殿下より正確に五十才上である。私はこれまで文章は大分書き、和歌も俳句も少しは作ったが、こんな院歌のようなものを作ったのは、生まれて始めてである。詞はまずいけれども、私はこの院歌を、日本国民全体にもうたってもらいたいくらいの意気込みで作ったのである。

一

西洋の神話に、フェニックスという鳥があって、五百年ごとに、もえる火の中で焼け死んで、又生き返るという。不死鳥というのはその鳥のことで、世界は絶えず生き返り死に返り変わってゆくが、その中に死なぬ生命が

あるという意味である。「もゆる火の火中」という文句は、「古事記」という古い本にある弟橘姫の御歌から拝借したので、委しいことは先生にきいてもらいたい。戦争で学習院は焼け、敗戦後皇室の御保護を離れて私立学校になったが、その焼跡の上に、先生と生徒と力を合せて、新しい学習院を作りあげてゆこう。

二

花は、咲くが又色があせて萎むものである。学習院もこの盛衰はのがれにくい。ただ長い歴史の間に養ってきた名誉ある学風と精神とを基にして、わるいことはどしどし改め、広く世界のことを眼の中に入れて、狭く独りよがりにならず、現実（世の中）の醜さや苦しさに負けないで生きぬいてゆこう。

三

日本も世界の三大強国だとか五大強国だとか威張った時があった。学習院も校舎も立派で豊かな時もあったが、昔はよかった、よかった、と嘆いて居てはいけない。荒浪が狂つても、黒雲がゆくさを閉しても、みんなの胸に希望のラッパを高く鳴らして、屈せず進め。

四

人はみんな外の人でない命、即ち個性を天から与えられて居り、全く取り柄のない人間はない。頭がわるい、身体が弱いといって失望せずに、自分の個性を育て鍛えて、めいめい自分の力を養い、さてこの力をみんなして世の為、社会の為に捧げよう。まことと平和とを永久の光導きと仰いで。

解らぬことは先生にきいてもらいたい。

昭和二十六年十一月十八日

学習院 院歌

安倍能成・作詞
信時 潔・作曲
(昭和26年4月制定)

一

もゆる火の 火中に死にて
また生るる 不死鳥のごと
破れさびし 廃墟の上に
たちあがれ 新学習院

二

花は咲き 花はうつらふ
過ぎし世の 光栄ふみしめて
まなかひに 世界ををさめ
現実を 生きてし抜かん

三

なげかめや 昔を今と
荒波よ 狂はば狂へ
黒雲よ ゆくてはとどぜ
我が胸は 希望高鳴る

四

二つなく 享けし我命
おのがじし 育て鍛へて
もろともに 世にぞ捧げん
常照らせ 真理と平和

作曲者・信時潔について

明治20年大阪出身。父親は牧師（元・津山藩士で外交官。幼少時より讃美歌に親しむ。東京音楽学校に学び、助教、教授をつとめた。大正9〜11年には文部省在外研究員としてヨーロッパ各地で研修をつむ。「海ゆかば」の作曲者として知られるが、生涯に1000曲におよぶ校歌を作曲している。慶應義塾塾歌、成蹊大学校歌も信時潔作曲である。昭和40年没。

語られる院長、語り継ぐ母校の姿

安倍能成院長の肖像

第18代学習院長 初代学習院大学長

百周年記念会館1階にある安倍能成院長の彫像。昭和41年に逝去されたが、その直後に制作された。同じ型から作られたものが、母校愛媛県立松山東高校の正門近くにある。背景の書は院長自筆のもの



「安倍さんと学習院」

（安倍能成先生没後20周年記念誌所収）

麻生磯次（第19代学習院長）

「学習院の安倍さんか、安倍さんの学習院か」といわれたくらいに、その関係は密接であつて、学習院につくされた功績は極めて大きいものがあつた。安倍さんが院長になられたのは、昭和21年の10月で、それから20年間の苦

戦前は皇室の御庇護のもとに、安泰な贅沢な日々が続いていたが、戦後宮内省の手を離れてからは、求むべき財源もなく、全く奈落のどん底につきおとされたような状態であつた。勤務している教職員も窮乏に喘いでいた。幸いに敷地内には樹木が多いので、椎茸栽培を試みたり、薩摩芋の苗を

植えたり、校内でパンを焼いたり、立木を切つて材木として売つたり、炭を焼いたりしたと聞いている。随分苦勞をしたものだと思つ

土地は宮内省からもらつたが建物は戦災のために大部分は鳥有に帰していた。安倍さんは「学習院々歌」の中で「破れさびし廢墟の上に たちあがれ新学習院」と歌っているが、当時の学習院は正しく「破れさびし廢墟」であつた。その廢墟の上に現在の学習院を作り上げたのである。

安倍さんは稀に見る信念の人であつた。一度計画したことは必ずやりとげるという強固な意志をもつていた。一高の校長になつたのは、昭和15年であるが、そ

れから終戦までの数年間の生活は必ずしも平坦ではなかつた。自由主義であるという口実のもとに、軍部からかなり強い圧迫があつた。一高の寮は乱脈も甚だしい、言語道断であるという注意が文部省から来たりした。ある軍事教官は校長が気に喰わないといつて、10日くらいで飛びだし、安倍校長をやめさせて、なにがし中将が代わりに来るという風評が飛んだりました。

そのうちに正面の時計台のある本館は、防衛旅団司令部によって占拠され、師団司令部も一時駐屯し、なにがし中将とか少将とかいう人たちが、校長室や幹部室に頑張り、若い将校が頻繁に校門を出入りするようになった。便所に掲げた「師団長閣下専用」という看板を生徒が取り外したというので問題を起したこともあつた。空襲警報が鳴つても本館はなかなか電灯を消さない。そこで寮の生徒が押しかけて行つて「兵隊、火を消せ」と怒鳴つて、悶着を起したりした。

安倍さんは、こういう嵐の中でじつとこらえていた。いろいろな圧迫に堪えて、その職責を完うされた。その態度は立派であつた。（中略）

私は昭和3年に、京城大学で御一緒になつてから、40年近くも親しくしていただいて来た。京城で別れて、一高で一緒になり、再び別れてまた学習院で一緒になつた。不思議なご縁であつた。安倍さんには思っていることを何でも話せるような気がしていた。何の気兼ねもなく話のできる人を失うのは、大へん淋しいことである。

「安倍能成院長のひと言」

水口紀勢子

(帝京大学短期大学名誉教授)

たしか女子部中等科2年生あたりの発表会のことであったか。遡ること60年で、あれからどれだけ多くの出会いを経たかを思えば、定かでないのも無理あるまい。私は教師の指名により、舞台上上がり複数の教材朗読を行った。他のクラス代表は異なる発表であった。一字一句ミスらなかったと安堵の溜息をつきつつ、これで重荷をおろしたつもりで晴れやかな足取りで私は生徒席についた。

出し物が終わると、白髪の学習院長が壇上に姿を見せた。開口一番、このような発表では、一人がひとつのものに限るべきであるとして、重複の弊について滔々と述べられたのである。私は自選の手を挙げたわけでもないで、すっかり度肝を抜かれてしまった。まるで悪いことをしてかした生徒のように沈み込んでいた。しかしそのことについて先生も友人も特に触れなかったので、すぐに立ち直ってはいた。

都立高校を受験後、さまざまな場面でこの指摘を反芻してみることがあったが、民主的な発想で一理あると納得できるようになっていた。不快な気持ちは吹っ飛んでいた。都立高校での競争にすっかり滅入っていた当時、都立高校の校歌を合唱するたびに、学習院長作詞の院歌が思い出されて、よく口ずさんでいた。怒涛の中から立ち上がる不死鳥の雄壮な姿形から妙に元気をもらえた日々が思い出されてならない。だが、学習院で歌い親

しんだ風雅な歌とも女子部の天真爛漫な雰囲気ともそぐわない悲愴な決意に、多少の違和感を禁じえなかった。

その後津田塾大学を卒業し、歳月を重ね、あの当時には予想もなかった道を切り拓くことになった。つい2年ほど前、太平洋戦争直後の女性映画の文献資料を探す過程で、津田梅子が創設した女子英学塾(後に津田英学塾、津田塾専門学校、津田塾大学)2代目塾長で、戦後の津田塾大学初代学長を務めた星野あいの自伝を手にした。そこにはあの安倍能成院長に触れた部分があり、私は目を皿にしてその名を拾い続けた。

安倍能成文部大臣の依頼で星野あいは教育委員会の委員となり、教育刷新委員会と改称後には連合軍民間情報部教育班に報告を提供し、津田塾の図書館設立に向けては賛助会員の一人に安倍先生をお願いしたとある。津田塾で安倍先生が講師として英語を教えたことも「小伝」には記されている。

私は、母校津田塾大学の卒論の学内受賞を契機に、推薦を受け、助手として米国の大学院に留学した経験をもつ。私の背中を知の大海原へ押し出してくれた大学とこんなにも深い関わりをお持ちの安倍先生だとは。あの直截な批評が多感な少女を惑わさなかったとは言わないが、日本戦後史の大曲折点に自己主張を憚らなかつた安倍先生だからこそ投げかけた一言の重みをこの手に守り続けていきたい。

特集後記

「桜友会報」前号の安倍能成院長特集に対して、読後感想、関連情報などを多数お寄せいただきました。ありがとうございます。スペースの関係で本号ではお一人の安倍院長情報をご紹介します。

「生徒とよく遊んでやってください」

白藤健一(元・中等科教諭)

このたびは「桜友会報」102号を楽しく、興味深く拝読させていただきました。私は元・学習院中等科数学教諭として、昭和40年4月1日〜平成16年3月31日まで39年間勤務しておりました。今年退職して10年目になります。今になって学習院のよさを痛感している次第であります。「桜友会報」の中では、特に、安倍能成先生の特集記事が読み応えのある内容でした。編集委員の方々は大変ご苦労なされたことでしょう。敬服いたします。

私が学習院中等科へ就職の最終選考の際、昭和40年3月20日過ぎだったと思いますが、安倍能成先生のいらっしゃる院長室に、当時中等科長の浅沼早苗先生に連れられていったことがあります。安倍先生は少し耳が遠いとおっしゃって、やや大きな声でお話するように言われていました。部屋の中でやや低いテーブルを挟んで安倍先生と私は向き合いました。安倍先生は黒い縁の老眼鏡をかけて、小さくなっている私を見下ろすようにお話しになりました。その中で一番記憶に残っているのは、「白藤先生、生徒とよく遊んでやってください」という言葉でした。これが私の安倍先生にお目にかかった最後でした。

以上、私の心に残る安倍先生の思い出を披露させていただきました。

2014 学習院桜友会 オリジナル・卓上カレンダー

母校学習院の四季の風景をお手もとに!



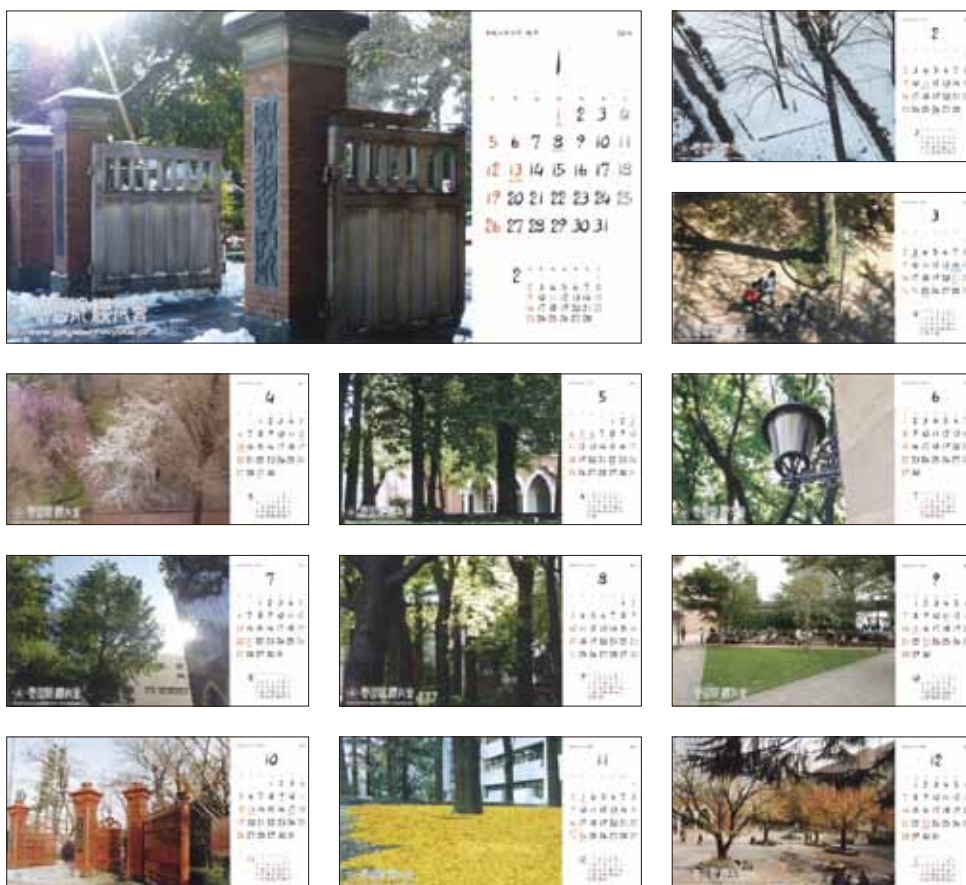
オリジナル・カレンダー 購入方法について

2014年版オリジナル・カレンダーを制作いたしました。桜友会事務局で直接現金で購入の場合1部300円(税込)、送付による購入の場合1部400円(税・送料込)。送付による購入の場合は、以下の方法でお申し込みください。

〈郵便局で〉郵便局の窓口で「切手」(80円切手のみ)または「定額小為替」を希望部数分購入し、必要事項を明記した下記「申込みメモ」とともに封書で桜友会事務局へ郵送してください。

〈銀行振込〉銀行で希望部数分の金額をお振込みください。お振込み後下記「申込みメモ」の内容を桜友会事務局までお知らせください。入金確認後、発送いたします。

〈お振込先〉三菱東京UFJ銀行
高田馬場支店 (053)
普通口座 0336542
一般社団法人学習院桜友会



※「申込みメモ」:「桜友会カレンダーを申し込みます」と明記、以下、①希望部数 ②送付先(ご連絡先)／郵便番号・住所・氏名・電話番号、卒業学部学科・卒業年 ③入金方法(切手・定額小為替・三菱東京UFJ銀行振込いずれか)をお書きください。

桜友会通信

2013.12.1

会員の皆様相互のコミュニケーションの場です。

STAFF ROOM

『桜友会報』編集室より

平成25年5月26日 「幼稚園桜友会」設立

学習院幼稚園再開園50周年式典が挙行されました平成25年5月26日、「幼稚園桜友会」の設立総会が、約100名の卒園生を集め、百周年記念会館小講堂で開催され、設立について、また、会則、役員などの提出議案が決議されました。引きつづき同会館会議室にて、桑田幸子幼稚園長ほか全幼稚園教職員を交えての懇親会が盛大に催されました。なお、幼稚園桜友会の設立については、平成25年9月10日開催の桜友会理事会において、桜友会学校・学部同窓会として承認されました。

〈学習院幼稚園再開園50周年式典挙行〉

昭和38年に再開園した学習院幼稚園が50周年を迎え、平成25年5月26日、百周年記念会館正堂において、皇太子殿下のご臨席のもとに記念式典が挙行されました。学習院幼稚園は、明治27年に華族女学校に設置されたのがはじまり。その後、学習院女学部幼稚園、女子学習院幼稚園と名称を変え、昭和22年に学習院が官立を離れたこととで廃止。昭和38年になって学習院幼稚園として再開園となったものです。皇太子殿下は再開園2期の卒園生です。

☆お知らせ 目白の百周年記念館は耐震補修工事のため、来春のオール学習院の集い後、秋口まで会合等の使用ができなくなります。会員の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

広報委員会委員

委員長／中村清昭（昭43法）
副委員長／吉江隆信（昭50仏）
鈴木昌明（昭41法）
東倉彰子（昭43短国）
鈴木寛子（昭46短英）
村松康行（昭47化）
佐野義規（昭47数）
長谷川かず子（昭47短英）
善利秀臣（昭48経）
甲斐せつ子（昭49短文）
尾関謙一郎（昭50政）
塚野智志（昭55法）
村上俊夫（昭55法）
吉田千栄子（昭55法）
武中雅人（昭55史）
弦本 理（昭56哲）
近藤すみれ（昭59哲）
小池英夫（昭60管）
山田吉彦（昭61管）
元谷一志（平7管）
五十嵐匡一（平10史）
林 東洋（平11哲）
中山慎太郎（平14仏）
大部晃裕（平19史）

一般社団法人学習院桜友会「社員」「監事」候補者推薦のお願い

社員・役員候補者推薦委員会委員長 野島昭昌（昭42法）

本会は、現在約12万人の会員が活動する団体となりました。

この活動の中核を担っていたのが「社員」「理事」及び「監事」であり、桜友会の定款の定めるところにより正会員の中から選任されています。私も社員・役員候補者推薦委員会は正会員の皆様からご推薦をいただいた「社員」「理事」及び「監事」候補者を、社員・理事及び監事定数の中で選考の上、第二次推薦の形で学習院桜友会の議決機関である「会員総会」には社員候補者を、また「社員総会」には理事及び監事候補者を上程する役目を担っております。

この度、会長から平成26年度定時会員総会において社員を、また社員総会において監事を補充したいとの事が本委員会に対してございました。本委員会と致しましては、社員・役員候補者推薦委員会規則に従い手続きを開始致します。

つきましては、以下の通り、正会員の皆様に社員及び監事候補者の推薦をお願い申し上げます。

1・推薦対象

社員（正会員の中からご推薦下さい）

監事（正会員の中からご推薦下さい）

2・任期 1年（社員は平成27年度定時会員総会まで、監事は同定時社員総会まで）

3・推薦される方へのお願い

推薦しようとする方が、学習院桜友会の活動に積極的に参加しされるご意思をお持ちのである事をご確認下さい。

社員または監事としての本会活動の範囲内で、公開可能なパソコンの電子メールの使用へのご理解とご協力をお願い致します。

4・締切日 平成26年1月31日（金）

5・注意事項

①被推薦者を複数名で推薦されることはご遠慮下さい。

②審議の結果、社員または監事への推薦を見送らせていただく場合がございます。

6・用紙

事務局にごさいます指定の用紙をご利用下さい。（またホームページからもダウンロードできます。）

7・送付先・お問合せ先 一般社団法人学習院桜友会事務局

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 学習院内
電話 03・3988・3288 FAX 03・3988・3853

もう一度見直してみよう！ 地球スケールの学習院。

ニューヨーク桜友会 2013年総会開催

去る、2013年6月22日にニューヨーク桜友会総会が行われました。今年はニューヨーク、マンハッタン内にできたばかりの宴会場「TKP NY カンファレンスセンター」に、卒業生およびそのご家族約30名が集まり、盛大な会となりました。

星野会長の乾杯の音頭の後、参加者の自己紹介やラッフル抽選会などが行われ、約3時間の会もアツという間に過ぎました。1等賞品のカリブ海クルーズ旅行が当たったラッキーな人もいました。

今年の総会は、比較的最近ニューヨークに引越して来られた初参加の方や他州からの卒業生もいて、参加者全員の親睦の会となりました。これからニューヨークに住む予定のある方、旅行でお越しの方はお気軽にご連絡ください。連絡先…ニューヨーク桜友会

世話役 井ヶ田 巖
igetai180@aol.com

ワシントン(DC)桜友会 ロックビルで開催

ワシントンでは、10月に入るや

否や気温が30度前後の日々が続き、夏に舞い戻ったような暑さとなりました。こうした中、10月5日にメリーランド州ロックビルにあるイタリアン・レストラン「ティンパノ」で年に1度のワシントン桜友会が開催されました。

今年は、ワシントン桜友会の「顔」でもあられる名誉会長のクローズさんは残念ながらご欠席となりましたが、複数の若手メンバーとそれのお子様たちが参加して下さり（最年少は生後1カ月！）、例年通りアットホームな会となりました。レストランの名物のムール貝や美味しい食事をいただきながら、皆さまがそれぞれ近況報告や学生時代の思い出話などをしてくださいました。

今年の出席者は、上野一英さん・百恵さんご夫妻、蛸原久敬さんと奥様、黒澤聡子さん、世話人の甲良稲子さん、佐藤雅彦さん、土橋時雄さんと奥様、ポール室山さん、佐藤みゆきの11名でした。そして恒例となったポールさんからのプレゼントは、女性たちへのお花でした。

ワシントンDC、メリーランド州、バージニア州にお住まいの方ぜひご連絡ください。

シンガポール桜友会 2013年活動報告

世話人 甲良 稲子
kora_naomi@msn.com
文責…佐藤みゆき

シンガポール桜友会の近況につきまして、ご報告させていただきます。

シンガポール桜友会では約40名の学習院OB会員が在籍し、年に2〜3回BBQ懇親会を定期的に開催し、親睦を深めております。先日BBQ懇親会の開催を予定しておりましたが、6月中旬以降、ヘイズと呼ばれるマレーシアの山火事、焼畑が原因の大気汚染が酷い状況にあり、やむなく中止となりました。

シンガポールは旧英国植民地という場所柄もありますが、気候にも恵まれていることからゴルフが盛んで、シンガポール桜友会でも年に20回以上集まり、ゴルフ懇親会や他大学との交流試合を行っております。

通常シンガポールでの他大学との交流試合では、参加者の平均ネットスコアで競い、今年の実績は、1月の同志社戦では敗れたものの、3月の青山学院戦では勝利、続く先日6月30日に行われました京都大学戦では、各校8名出場する比較的大きな試合となりました。

が、2打差で勝利することができました。1位から3位まで学習院が独占しました。9月に参加予定の第17回全日本大学対抗戦に向けて良い弾みになればと考えております。7月は、甲南戦の試合も予定しております。

京都大学との対抗戦では、全員シンガポール桜友会のゴルフユニフォームを着用し戦いました。

新入会員募集中です。シンガポールにお住まいの方、お仕事で頻繁に來られる方などで、ご関心のある学習院OBの方はぜひ、今泉康仁までご一報ください。

〈京都大学戦参加者〉

和田孝也(昭52政)
山本卓司(昭61経)
小島秀彦(昭62法)
久和貴彦(平3政)
荻野裕子(平4仏)
光達昌宏(平7英)
直井大輔(平12政)
今泉康仁(平12政)

韓国桜友会

6月17日に会合を行う

平成25年6月17日(月)、韓国桜友会の会合を行いました。

今回は会員の方が駐在を終えてご帰国とのことで、送別会となりました。戦中戦後の学習院を知る会員の方々がご高齢により参加いただけなくなったり、駐在の方の

ご帰国が相次いだりして会員が減ってしまいがちになりましたが、これからもっと広報活動を行って会を盛り上げていけたらと思っております。在韓の桜友会会員の方がいらっしゃいましたら、是非ご連絡下さい。

〈参加者〉

金 鐘彬(昭29高)
倉橋健夫(昭60政)
宮川和久(昭63法)
大田祥江(平17院日)
中山 悟(平12経)
藤井 勉(平23院心)

世話役 大田祥江(平17院日)

秋田桜友会 平成25年総会開催

平成25年6月23日、秋田ビューホテルにおいて、秋田桜友会総会が開催されました。

当日は、桜友会本部から葛城副会長と夏目常務理事をお招きし、総勢17名が参加。葛城副会長からは学習院大学に52年ぶりに新学部ができることや、秋田県からの学習院大学への志願者が年々減少し、今年度の入学者はわずか1名であることなどのお話がありました。

また、当日所用のため出席できなかったプロバスケットチーム秋田ノーザンパビネッツ主将水町亮介さん(平17卒)からは、サイン

つぎは、
あなたを笑顔にしたい。



お申込み資格

桜友会の皆様およびご家族とご紹介による方々です。お電話いただければ、申込書を郵送いたします。

お申込金

お申込金は63,000円(税込)で、写真追加・変更オプション(希望者のみ1枚@1千円)の費用を除き、会員期間2年間の月会費等は一切かかりません。

Master、VISAカードもご利用いただけます。

安心のシステム

プライバシーは厳守されていますので安心してお申込みいただけます。



安心と信頼の出会い。確かな実績でお応えします。

DFCダイヤモンドファミリークラブ

お気軽に資料をご請求ください

東京オフィス

7月に移転し、
リニューアル
OPEN!

TEL (03) 3405-8261

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館2階

営業日時 月・金・土・日曜日 9:00~17:00

水・木曜日 9:00~20:00

(10月より、営業時間を3時間延長しております。)

定休日/火曜・祝日(※土曜・日曜は祝日も営業)

名古屋オフィス

TEL (052) 569-2915

名古屋市中村区名駅3-16-22 名古屋ダイヤビル1号館7階

営業日時 月・金曜日 10:00~15:00

土・日曜日 10:00~16:00

ホームページ

<http://www.diamond-familyclub.com>

佐賀桜友会 総会・懇親会開催

去る9月15日(日)、佐賀桜友会の総会・懇親会を、佐賀市のホテルマリタール創世で開催しました。来賓として葛城副会長、堀口学習院常務理事にお越しいただきました。当会の参加は13名で、お互

入りバスケットシューズとTシャツを提供していただき、その争奪戦で盛り上がりました。さらに、目白で学生生活を送った卒業生には懐かしい清酒太平山の純米大吟醸天巧を小玉康明さん(平9営)からいただき、アツという間にみんなで飲み干しました。最後に2年後に控えた秋田桜友会創立40年にむけ、これまで以上に会員の結びつきを深めましょうという伊藤会長の言葉で閉会しました。

世話役 鮎川正博
TEL 090・4997・1372

小田原桜友会

総会報告と活動紹介

平成24年6月2日、小田原コンベンションホールにて開催された総会は、全議案について原案通り

いの近況の報告や学生時代の思い出話で楽しい時間を過ごすことができました。

総会に続いては、100年前佐賀市出身で学習院の教授をされた真崎誠先生について、先生の研究をされている池谷聖美さんの貴重なお話をうかがいました。

当会では活動として、年1回の総会の開催と県内四大学同窓会共催のゴルフコンペ、懇親会への参加を行っています。県内在住の会員の皆様のご参加をお待ちしております。

承認されました。記念撮影後は、懇親会へと移り和やかな時を過ごしました。

今年は、役員改選があり、会創立に奔走くださいました黒澤貞夫会長が創立名誉顧問に、山口崇起副会長が顧問に、小西正宏副会長が新しく会長に就任いたしました。

当会の活動は、年1回の総会、秋の親睦を兼ねた小旅行、また同好会活動として、「史跡めぐり同好会」「ゴルフ同好会(箱根にて、5月・10月にゴルフコンペ開催)」「音楽同好会」で活動の輪を広げています。来年は、小田原桜友会創立5周年を迎えます。会の活動を通じて会員の親睦をさらに深めたいと存じます。皆様のご参加をお待ちしております。

連絡先…事務局

FAX 0465・24・3909

(昭46短文・安堂洋子)

新宿桜友会 競馬観戦の会開催

平成25年6月23日、東京競馬場メモリアルスタンド7階来賓室において、新宿桜友会の競馬観戦の会を開催いたしました。

今回も、府中桜友会様、八王子桜友会様、東京中央桜友会様から多数ご参加をいただきました。午前10時過ぎから、ビール・ウイスキー・焼酎・ワインなどの飲み物をスタートし、午前11時過ぎには美味しい料理も出て、大変賑やかに懇親を深めました。参加者は84名でした。

八王子桜友会

平成25年総会開催

平成25年4月28日(日)、京王プラザホテル八王子にて八王子桜友会定時総会を開催しました。

内藤頼誼桜友会長、首都圏支部より千住貞夫府中桜友会長、前田靖久東京北桜友会長、笹山健新宿桜友会世話役、高橋勝彦調布・狛江桜友会長、竹口友章江東桜友会副会長、渡邊琢仁東京中央桜友会世話役各氏においていただきました。講演会では、竹元正美氏(元東宮侍従・元大使)による「皇室の想い出、米百俵、海を渡る」と題してご講演を賜りました。

調布・狛江桜友会 第10回グルメと散策の会

会員の皆様へ

お元気でいらつしやいますか。今回は久々に爽やかな秋晴れで、気温も最高17度のポカポカ陽気の中、総勢12名の参加で「第10回グルメと散策の会」を楽しく行うことができました。

浜松町駅から徒歩で日の出棧橋

学習院大学 大学院 経済学研究科 (大学院・博士前期課程)

経済学のより高度な知識を身につけて
社会で活躍したいと考えている人たちを、
学習院大学経済学研究科では応援しています。

■研究者養成コース以外に「専修コース」を設定し、実業界であるいは公務員として働くことを希望する学生が修士を修得することを推進しています。
■従来からある社会人入試に加えて、平成22年度入試より新たに「経済学部卒業生向け入試」を導入いたしました。
■年2回の入試を行っています。募集要項は学習院大学アドミッションセンタ
1 (代表/03・3986・0221) にお問い合わせ下さい。



2014年度 経済学部卒業生向け入試

- 出願資格**
学習院大学経済学部
または政経学部経済学科を卒業していること
- 選考方法**
書類審査および面接
(在学中の成績、卒業後の経験および推薦状の内容)
- 出願期間**
B日程：1月7日(火)～1月9日(木)
- 選考**
B日程：2月20日(木)

へ移動！

一同そろって浅草行の水上バスに乗船し、隅田川クルーズに出発しました。

勝鬃橋・永代橋・清洲橋・吾妻橋など、色も形も異なり個性的な12の橋をくぐりながらの隅田川クルーズのショートトリップは、水面にキラキラと美しく輝く太陽の光との相乗効果で最高の眺めでした。

浅草が近くなると、ビールジョッキ型で有名なアサヒビールビルや話題のスカイツリーが間近に見えてきて感動！

40分間のクルーズを満喫し浅草で下船しました。

「浅草の観音様」として有名な浅草寺の門前町として江戸時代から賑わいを見せてきた浅草は、今日も人・人・人、まして仲見世通りは歩くのがやっとなくらい混んで

いました。

12時に大黒家別館で「かおり膳」の昼食をいただきました。

社長さんが学習院の同窓生です。で、焼酎をプレゼントとして差し入れてくださり感激しました。

大黒家はボリウム満点の天井が評判です。ごま油でからつと揚げた天麩羅は風味よくあっさりとしていて、美味しかったです。

近況報告などをして盛り上がり、その後、お開きに。食後、皆で宝蔵門見学、浅草寺参りをしてから解散いたしました。

有志のメンバーで燦然とそそりたつスカイツリーのそばまで行き、目の前でその高さと美しさに圧倒されました。

今回は江戸の情緒と今の東京を再発見できた会でした。

竹下裕美(担当幹事)

東京北校友会

平成25年度総会開催

拜啓 秋涼の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成25年度の総会・懇親会を左記の通り開催いたしましたので、ご報告申し上げます。

昨年の総会は台風直撃に見舞われ、会の終了時刻を急遽早めました。が、今年度は雲ひとつない秋晴れに恵まれ、参加者一同楽しいひと時を過ごすことができました。

ありがとうございます。

小山高夫様のご講演「フォーマルウェアのルール」は、今さら聞けないありがたい内容で、一同大変勉強になりました。講師の小山高夫様に、参加者一同感謝申し上げます。

敬具

日時/平成25年9月28日(土) 15時30分～19時

場所/目白・椿山荘

参加者/51名(来賓含む)

来賓/

桜友会副会長 葛城茂敬様(昭34)

桜友会参与 小山高夫様(昭41経)

府中桜友会会長 千住貞夫様(昭31経)

新宿桜友会 笹山 健様(昭50経)

新宿桜友会 初田郁子様(昭55経)

新大塚桜友会 菅山 健様(昭50経)

新大塚桜友会 初田郁子様(昭55経)

サークル活動は卒業後も！ 縦に横につながる仲間たち。

卓球会

卓球大会と総会開催

平成25年6月8日、学習院大学において、卓球会(卓球部OB・OG会)の総会を開催しましたの

で、ご報告申し上げます。

大学卓球場にてOB・OGの卓球大会が開催され、ダブルス3組、4チームの総当たり戦を行いました。甲南大学卓球部OB・OGで在京の方や、お子様連れのOGの

調布・柏江校友会 松尾 薫様(昭53政)

次第/総会15時30分～16時(アザレタワー棟9階)

講演会16時～16時45分(アザレタワー棟9階)

「フォーマルウェアのルール」セ

レモニーコンサート 小山高

夫様

懇親会17～19時(コスモスタワー

棟8階)

方にもご参加いただき、和やかな雰囲気の中にも熱い戦いが繰り広げられました。総会は西1号館の教室で行われ、故人への黙とう、平成24年度の活動報告と会計報告、口座振替キャンペーンの報告と御礼、平成25年度の活動計画と予算案の説明が行われ、活動計画と予算案について満場一致で承認されました。また、卓桜会より新入部員10人へ公式戦用ジャージを贈りました。

懇親会はさくらラウンジにて開催されました。卓球部で中等科、高等科、大学を通して活躍された昭和42年経済学部卒業の齊藤守弘様（現・株式会社協同 代表取締役社長）より今後の輔仁会卓球部の発展のために多大なご寄付をいただきました。このご厚意に対し、OB・OG会卓桜会より深甚なる敬意を表し感謝状と記念品を贈呈

しました。またご寄付に際しましては、齊藤様と同級生であり女子中等科、高等科で卓球部で活躍された現・桜友会理事の三田由美様からもお口添え、ご協力を賜りました。贈呈式の後、齊藤様よりスポーツ（サッカー、卓球など）を通じて学習院らしさを持った明るく社会に役立つ人間を輩出して欲しいと力強いご挨拶をいただきました。その他、甲南大学OBの山口洋一様、宮崎から参加された野田英世様、リコー卓球部の技術指導員をご紹介いただいた山田哲夫様よりご挨拶のお言葉をいただき、最後に学習院院歌を斉唱、エールを交換して散会となりました。

岡本 誠（昭55卒）

四大学卓球部 OB・OG交流戦報告

平成25年10月5日（土）、第12

回四大学卓球部OB・OG交流戦が成城大学で開催されました。

学習院大学からは16名が参加。卓球大会では各校混成のダブルスのチームが9チーム編成され、リーグ戦方式で勝敗を争いました。卒業したばかりの20代の選手から70代の選手まで、幅広い年代の選手がペアを組み白熱したラリーが展開されました。

試合後は、校内のラウンジにて現役を交えての懇親会が行われ、四大学の校歌院歌斉唱やエールの交換もあり、各校同士の友情を深めた集いとなりました。

岡本 誠（昭55卒）

TEL 090・3534・2661

okamoto@nifty.com

水桜会

平成25年度総会開催

日時／平成25年4月14日（日）11

時30分～12時30分
会場／学習院大学内 西1号館213教室

出席／OB・OG 27名、現役（水球）7名、現役（競泳）8名
議案／

〈第1号議案〉平成24年度収支決算報告（平成24年4月1日～平成25年1月31日）10カ月間

・会費収入4万円減。前期3月下旬に平成24年分として会費収入が6万円あった。

・懇親会は、福井大学長のご出席をいただき、大学競泳関東インカレ男子4部優勝、3部昇格の報告会を兼ねて実施した。

・五部対抗復活以来、3年目、定着してきた。

・現役支援として、大学50万円、男子部、女子部各5万円を募金部を通して収めた。

・初めて、定期預金を20万円実施

した。大学新設プール実現など使用したい。（次期繰越金は、前年比マイナス14万円だが、別に定期預金20万円を設定した）

〈第2号議案〉平成25年度収支予算案（平成25年2月1日～平成26年1月31日）12カ月間

・現役支援は単に支援金だけでなく、コーチ支援や、主務会計のレベルアップやプール管理委員会への指導、就職活動の応援など、物心両面で行い、学校側の評価を高めない、学校側や桜友会、父母会からの支援に繋がらない。

・各理事によるアプローチや、年2回のDM「水桜会だより」や桜友会ホームページなどにより、現役支援をできるだけ多く紹介し、会費増につなげたい。

・五部対抗水泳大会のさらなる充実を図り、一貫性教育の良さによるイベントとして育てたい。



学習院教職員の皆様

学習院同窓会

桜友会会員の皆様

ご葬儀の全てを
会員特別価格で
承っております。



団体葬
家族葬
音楽葬
お別れ会
偲ぶ会

葬祭ひとすじ49年
24時間、365日、年中無休。



東京都民互助会

経済産業大臣許可（互）第3066号
〒167-0042 東京都杉並区西荻北5-1-8

☎0120-849544

相談役 千家光雄

（昭和29年 政治経済学部政治学科卒）

・各世代に理事を均等に配置するために増員を検討し、組織の充実化を目指したい。

・業務分担された各理事による分科会を充実させたい。

・大学新設プールのために、理事全員のロビー活動を図る。

・定期預金の増額予算計上しているが、理事会で、学習院への使途指定寄付も検討したい。

〈第3号議案〉水桜会会則の見直し
〈第4号議案〉理事、役員人事

(1) 理事、役職ともに、全員留任とする。

(2) 新理事として、2名増員する。

以上、議案についてすべて原案通り承認されました。

このほかに活動予定、各理事の担当業務、現役情報、顧問の名簿、ご逝去の連絡、水桜会新会員の紹介、水泳部への寄付などの連絡事項がありました。

事務局 作山正宏(昭44大)
TEL090・8641・8086

第61回びんぽけ

総会・懇親会開催

びんぽけ総会&懇親会が、今年も平成25年6月29日(土)の12時から14時まで、目白俱樂部で開催されました。出席者は顧問の中野春夫先生をはじめOB・OG、現役学生を合わせて67名でした。

年1回の実施で、メンバーが固

定されがちですが、最近卒業以来初めてという出席者も徐々に増えてきました。恒例のビンゴゲームや腕自慢のフォトコンテスト、そして現役とのコミュニケーションに花が咲き、あつという間の2時間でした。最後に全員の集合写真で現役部員がモノクロフィルムで撮影。部室の暗室で現像・プリント後、全員に郵送されました。出席者の皆様、来年の再会を楽しみにしています。

探桜会(探検クラブ)

創部50周年記念大会開催

昭和38年10月に愛好会・アドベンチャークラブとして創部されたクラブは、その後、同好会・探検クラブと名称を変え活動を続けてきました。

探検クラブの活動は今まで、奄美諸島、琉球諸島、トカラ列島、伊豆諸島などの日本の離島・秘境の自然調査、民俗調査や、鍾乳洞の洞穴探検、ゴムボートでの川下り、長距離の徒歩旅行・自転車旅行また北アルプス、南アルプス、知床縦走をはじめとした登山などを行ってきました。

また、南太平洋の島々、マダガスカル島、西チベット・ラダック・ザンスカール、ヒマラヤ、アンドス地域などへの海外遠征を派遣してきました。

そして平成25年10月13日に学習院創立百周年記念会館で、「探桜会」創部50周年記念大会が開催され、初期の頃の活動報告、西チベットの思い出、現役の活動報告が行われました。

3時間にわたり、卒業生、現役部員のおよそ120名の人々が、年代を超えて交流し、盛会裏に記念大会を終了いたしました。

会長 塙 勝彦(昭43経)

放送研究部「春秋会」

第3回総会開催

去る平成25年5月11日(土)、学習院放送研究部OB・OG会「春秋会」の第3回総会・講演会・懇親会が学習院目白キャンパス内「目白俱樂部」において、昭和32年卒業から平成15年卒業まで総勢51名が参加して開催されました。

総会は、定刻午後12時に開始。昭和33年卒業の山本時雄会長が議長に選出され、挨拶の後、平成24年度の活動報告、会計報告、平成25年度の活動計画を発表、賛成多数で承認されました。また、本総会は役員改選の年にあたり、審議の結果、現役員全員が再選されました。

総会の後、昭和47年学習院大学卒業で、政治評論家としてテレビ、雑誌などで活躍中の伊藤惇夫氏から「民主党・失敗の研究」壮大な

実験」はなぜ、悲惨な結果に終わったのか」と題して講演をいただきました。

引き続き行われた懇親会では、冒頭、桜友会副会長葛城茂敬様からご挨拶をいただいた後、各世代代表から近況を聞き、また世代を超えて懇親を図り和気あいあいとした中、時間が流れていきました。最後に全員で記念写真を撮り、来年の再会を約して午後2時30分、お開きとなりました。

桜友会アメリカ研究会

目白俱樂部で例会開催

風薫る5月23日、桜友会アメリカ研究会(アメ研)OB会は、学習院目白キャンパスの目白俱樂部(日比谷・松本楼)で久しぶりの例会を開催しました。

当日は地方からの出席者を含めて少人数でしたが、在学当時の話に花が咲き、話題が尽きませんでした。

会終了後は学内散策のあと、近

隣の東京カテドラル関口教会、細川家の永青文庫、椿山莊庭園などを巡って散会いたしました。

年内にもOB会の開催を予定していますので、在学時アメ研に所属された方で参加を希望される方は連絡をお待ちしています。

連絡先 TEL042・725・5631(高砂)

ハワイアン桜友会

第10回アイランドサウンドフェスティバル開催

6月30日(日)ハワイアン桜友会主催のチャリティメレフラコンサート「第10回アイランドサウンドフェスティバル」が学習院創立百周年記念会館にて盛大に開催されました。

10回目を数えるコンサートにふさわしく大勢のお客様をお迎えすることができました。関係各位のご協力、ご支援に深く感謝申し上げます。

平田邦彦(昭37政)

あの人もこの人も同窓生 各所でつながる同窓の絆。

新日石桜友会

霞会館で総会開催

平成25年、第10回新日石石油桜友会総会を10月28日(月)に霞ヶ

関ビル34階・霞会館にて開催いたしました。

当日は桜友会本部の葛城副会長にもご出席いただき、OBの島村宣伸元農林水産大臣をはじめ、今

“冬講座”好評受講申込受付中!

学習院の 公開講座

卒業生の皆様

昔懐かしい目白キャンパスで学ばれませんか?

学習院生涯学習センターでは、

春期・秋期・冬期の3期にわたり、

教養・趣味・語学から資格取得まで、バラエティに富んだ講座を、年間約400講座開講しています。その中には、学習院の現役教員や名誉教授による、歴史と伝統を重んじた学習院ならではの講座が多数含まれています。

卒業生の皆様の再学習の場、旧交を温める場として、学習院生涯学習センターを活用してみませんか?

皆様のご受講をお待ち申し上げます。



冬期特別講座

大人の京都学～春の京都～

とっておきの桜さんぽ

一桜咲く春爛漫の京都へー

2月22日(土) 13:00～14:30

若村 亮

(京都の旅(洛を旅する)・(株)らくたび代表取締役)

ウイスキーあれこれ

1月18日(土) 13:00～14:30

三鍋 昌春

(サントリービジネスエキスパート株式会社 品質保証本部 部長)

【冬期(1月～3月)開講の講座例】

学習院からみる日本の近代・現代
ビジネスマンのための日本近現代史
イタリア文化講座/基礎から学ぶ水彩画
スワロフスキーデコレーション講座
朗読を楽しむ/簡単着付け教室
イタリアについて話そう
ココロとカラダを軽くするコツ 他

パンフレット無料送付します!

下記までご請求ください。

学習院生涯学習センター

〒171-0031 東京都豊島区目白1-3-19

(学習院目白キャンパス西11号館)

TEL:03-5992-1040

URL: <http://open.gakushuin.ac.jp/>

回は現役の方々も多数出席され、和気あいあいと2時間ほど歓談し、解散となりました。

年1回の総会とあって、話もはずみ、東京会館特製のお料理をいただきました。

来年もぜひ多数のOB・現役の皆様のご出席をお待ちしています。

代表幹事 二荒

ホテル桜友会
ホテル椿山荘東京で開催
拜啓

向寒の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、定期的に持ち回りで各ホテルが幹事となって開催しておりますホテル桜友会ですが、去る平成25年10月22日(火) 19時より、

桜友会全国・海外支部連絡先

支部名	世話役氏名	電話番号
ハワイ桜友会	真鍋 銀	昭59済
バンクーバー桜友会	Collins 光子	昭59国
サンフランシスコ桜友会	藤原 聡子	昭59女高
ロサンゼルス桜友会	ヒグチ 雅子	昭59済
シカゴ桜友会	高橋 由美	平9英
ニューヨーク桜友会	井ヶ田 巖	平5営
ワシントン桜友会	甲良 稲子	昭57法
ロンドン桜友会	伊東 彩子	平13史
パリ桜友会	今津 京子	昭54女高
オランダ桜友会	荒居 剛	平2営
ベルックス桜友会	寺尾実栄子	昭30物
ミュンヘン桜友会(会長)	Koerper H.房子	昭37英
北欧桜友会	Myhre-Jensen 玲子	昭45仏
デュッセルドルフ桜友会	菱川 晶子	平14独
バンコック桜友会(泰桜会)	茅原 征司	平6史
シンガポール桜友会	今泉 康仁	平12政
マニラ桜友会	阿部 盤	昭54政
台湾桜友会	橋本 宜典	平10済
韓国桜友会	大田 祥江	平17日文
香港桜友会	世良田紀子	昭60営
上海桜友会	岡田 武久	平4営
豪州桜友会(豪桜会)	沼田 早苗	平11法
ニュージーランド桜友会	河村 祥宏	平11済
インドネシア桜友会	遠藤のり子	昭57史
北海道桜友会	児玉 眞澄	昭48政
青森桜友会	宮田 篤	昭58独
岩手桜友会	内館 茂	平2営
宮城桜友会	伊勢 泰昌	昭61英
秋田桜友会	石井 博雄	昭61営
山形桜友会	鈴木 正明	昭58法
福島桜友会	小泉 修一	昭48法
茨城桜友会	八文字典昭	昭53済
栃木桜友会	長峰 信明	昭49経
群馬桜友会	林 英敏	昭49政
埼玉桜友会	川村 郁夫	昭49法
千葉桜友会	山田 優子	昭57短国
神奈川桜友会	小塚 昭彦	昭63済
鎌倉桜友会	内山 伊史	昭33仏
湘南桜友会	野口 記一	昭41経
小田原桜友会	峯 一 喜	昭54営
山梨桜友会	常盤 幸久	昭58化
新潟桜友会	藤田 史彦	昭62史
長野桜友会	木内 春夫	昭46経
富山桜友会	朴沢 真理	昭44短国
石川桜友会	宮川 知生	平5営
福井桜友会	川崎 周市	昭46法
静岡桜友会	桑原 靖	昭56営
東海桜友会	青井 良一	昭45経
関西桜友会	畑中 利久	昭47経
京滋桜友会	小菅 一了	昭51法
山陰桜友会	仁宮 武甫	昭42経
岡山桜友会	白神 邦彦	昭56法
広島桜友会	戸田 武弘	昭2-509-5477
山口桜友会	波多野知三	昭40物
徳島桜友会	谷 亮弘	平6法
香川桜友会	藤村 和宏	昭59済
愛媛桜友会	高須賀俊人	昭55数
高知桜友会	田中 直樹	昭63国
福岡桜友会	山下 哲郎	昭57独
北九州桜友会	古川 裕宣	昭61営
佐賀桜友会	鮎川 正博	昭56政
長崎桜友会	渡邊 宣義	平10営
熊本桜友会	関 輝明	昭61政
大分桜友会	大谷 豊久	昭56済
宮崎桜友会	阿部 信一	昭58法
鹿児島桜友会	富田 莞爾	昭42経
沖縄桜友会	中江 均	昭52法
東京中央桜友会	渡邊 琢仁	昭38経
江東桜友会	笹本 英之	昭58済
新宿桜友会	笹山 健	昭50経
八王子桜友会	福岡 洋	昭39経
府中桜友会	宇田 雅志	昭57営
東京北桜友会	河野 文里	昭57済
調布・狛江桜友会	長友真理子	昭51政
ginmanabe@hotmail.com		
mitstukocollins@hotmail.com		
sfrmusicnote@gmail.com		
emma98@earthlink.net		
yumi.takahashi@wmich.edu		
1-212-922-9090		
kora_naomi@msn.com		
ouyukaiuk@gmail.com		
ouyukai.paris@gmail.com		
tarai.qp@hitachi-kenki.com		
terao.yokota@skynet.be		
koer.hira@gmail.com		
leiko.myhre-jensen@mitsubishicorp.com		
pitio_southern@yahoo.co.jp		
seiji_mejro-tokyo@hotmail.co.jp		
yasuhiro.imaizumi@sumitomocorp.co.jp		
iwao.abe@phi.fujixerox.com.ph		
y.hashi0717@gmail.com		
yoshie_uk2001@yahoo.co.jp		
852-9680-2166		
tk-okada@the-first.co.jp		
sana3782004@hotmail.com		
yoshihiro@tjk-nz.com		
endonorikojp@yahoo.co.jp		
0167-56-2552 (自宅)		
017-777-7809 (自宅)		
019-652-6115 (自宅)		
022-213-8686		
018-862-4674		
023-646-7306		
024-523-0901 (自宅)		
029-226-8100 (自宅)		
0289-62-5280		
027-361-5305 (自宅)		
048-644-2317		
sparklingwine@t.vodafone.ne.jp		
Akh_Kozuka@shi.co.jp		
0467-22-0722 (自宅)		
0466-22-2575 (自宅)		
waribashi_mineya@nifty.com		
055-282-0272		
025-255-3355		
076-492-4833 (自宅)		
076-222-1227 (自宅)		
tk0107sk@yahoo.co.jp		
053-472-9455 (自宅)		
052-621-0222 (自宅)		
0742-33-5656 (自宅)		
kosugekaamt@yahoo.co.jp		
0852-21-3070 (自宅)		
kunihiko_shiraga@pref.okayama.lg.jp		
082-509-5477		
0836-31-5533		
horikosi@taupe.plala.or.jp		
087-843-2836 (自宅)		
089-951-3333		
nao10.tiger15.bon-mini@softbank.ne.jp		
092-512-9254 (自宅)		
093-551-0331		
090-4997-1372 (自宅)		
045-516-0990 (自宅)		
seki@attempt.co.jp		
097-543-2025		
0985-32-8204		
099-246-3110 (自宅)		
090-7984-2861 (自宅)		
3414-6882 (自宅)		
3643-0809 (自宅)		
5322-1862		
042-663-8341 (自宅)		
042-360-5779		
5392-2855 (自宅)		
042-499-5212 (自宅)		

各地に桜友会の輪をつなぐお世話役がいます。

連絡先が空欄となっているものにつきましては、事務局 (TEL03-3988-3288 / office@gakushuin-ouyukai.jp) までお問い合わせ下さい。

藤田観光株式会社様が幹事となり、ホテル椿山荘東京のセレニティ・ガーデンおよび宴会場にて開催いたしました。

ホテル内に新設された空中庭園「セレニティ・ガーデン」にて夜景を眺めながらウェルカムドリンクで会話を楽しんだ後、宴会場に移り、2時間あまり歓談に花を咲かせました。出席者数は32名、若手を中心とした会となりました。次回は平成26年夏ごろ、株式会社プリンスホテル様が幹事となつて開催する予定です。

今後もホテル関係者の輪を広げていきたいと考えておりますので、なにとぞ一層のご指導・鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

文責…ホテル桜友会世話役

小川欣男

櫻友仏教会

第9回総会開催

平成25年4月26日（金）銀座プロッサムにおいて、第9回櫻友仏教会総会が開催されました。当会は伝統仏教教団に僧籍を置く桜友会会員で構成されており、現在会員数は80名にのびります。

今回は、東日本大震災の復興に尽力されている当会会員 仙台愚鈍院 中村瑞貴師に「心を寄せ続

けよう」東日本大震災からの学び」という演題で講演していただき、報道では伝わらない被災地の現状や、震災当時の寺院の被災状況、寺院を用いた被災者支援、読経ボランティアなどのお話をうかがいました。

いつもおこるかわからない災害に對し、近隣住民・檀信徒の心に寄り添い、日常を共に生きる視点を持ち続けることが何より大切であるとのご経験をお話いただきました。お話しに深い感銘を受けました。

その後の懇親会では、戸田一誠会長（昭41法）の挨拶に続き、新会員の萩野映明師（昭39経）、遠藤弘道師（平14仏）、吉田真悟師（平22経）が紹介され、その後、宗派を超え母校の思い出話に花が咲き、盛会裏に終了しました。

北山會

平成25年度総会開催

平成25年4月12日（金）12～15時、クルーズ新宿店において北山會総会が開催されました。総会出席者は28名。談笑の後、中野義人氏（昭35卒）が研究対象の「平家物語」の一端を、約30分開陳。総会終了時に、約30年にわたる幹事代表・金原循一氏（昭34卒）が、辞意表明（慰留ならず）。幹事代表に小生、阿波田（昭38卒）が選任され就任。また、監事代表に酒

井氏（昭40卒）。引継ぎを終了後、5月13日に、執行幹事には、4氏が就任。伊澤氏（昭41卒）、杉山氏（昭44卒）、村山氏（昭45卒）、金次氏（昭47卒）、小島氏（昭47卒）。

今後の北山會は、この「7人の幹（監）事」で運営にあたります。

2カ月後。例会が、6月10日（月）12～15時、クルーズ新宿店において開催。出席者は16名。前幹事金原氏へ謝辞、会食を挟み、氏の答辞。キースピーチは、「贈与税と寄贈・寄付の問題点を考える」「経済格差と教育格差の問題点」（発言者・阿波田）、さらに「改正相続税によるタックスペイヤー（納税義務者）の増加の落とし穴」（発言者・小島太氏）の話がありました。最近、相続税で悩まされた某氏からの実例報告もありました。

次の例会は？ 予定は、きつぱり、9月。「September in the Rain」は好きな歌です。（～秋風の翼に乗り、静かに想出の中に～）ということと「先生と、どぜう」をキーワードに、想い出話・雑談放談会を企画中です。

連絡先

ga02707@nifty.com

または、TEL・FAX 03・3707・3178（阿波田）

香川達夫ゼミ香櫻会

米寿をお祝いする会開催

大学名誉教授 香川達夫先生の数えの米寿をお祝いする、刑法ゼミOB・OG会香櫻会主催の年次総会が、去る6月30日虎ノ門・レストラン「ヴォワ・ラクテ」で開催されました。

年初に一時体調を崩された先生は、奥様と共に元気に出席され、最遠は香港から駆け付けた卒業生を含む、総勢70名を超える出席者と共に、美しい緑の庭園を眺めながら楽しいひとときを過ごされました。

米寿のお誕生日を、参加者全員でベースデーソングを歌い、似顔絵とドイツ語メッセージ入りケーキ、特注の似顔絵入りデザインアートのワインセットと共に祝いし、先生からは藤原俊成と平忠度に学ぶ講話と、奥様による挨拶がなされました。この様子はYouTubeの左記のアドレスで公開中です。

<http://www.youtube.com/watch?v=DZKCP2AUmZQ>

代表幹事 石川寿一（昭40法専）

桜友会ハワイアンクラブ

第8回総会開催

秋だというのに暑い日が続き、

まだ夏のムードの中で、桜友会ハワイアンクラブは平成25年10月12日（土）恒例の総会と懇親パーティを霞会館で開催いたしました。今回は三野桜友会副会長をはじめ、約120名の皆さんが参加されました。

出演バンドも例年の通りハニーブリーズ、マリエ・ルナ、フレンズ、メレホア、カルア、カマアイナスなどのバンドの面々が日頃の練習の成果を披露しました。

ご参加の皆様の盛大な拍手、ありがとうございました。

桜友会ハワイアンクラブ会長 徳川義正

桜友ブリッジクラブ

平成25年度活動予定

日程／1年3期

毎週月曜各10回

午前・午後の2ゲーム

第1期 4月1日～7月17日

第2期 9月2日～12月9日

第3期 平成26年1月6日～3月17日

会場／大塚ブリッジセンター
TEL 03・5567・1565

会費／各期7000円

ビクター11日12000円（ブリッジを新たに習得したい方の講習も行います）

講習料8000円（雑費含）

桜友会事務局から

INFORMATION

活動報告とお知らせ

桜友会では、事務局・広報・組織・親睦・行事・母校支援の各部会に属する委員会ですさまざまな取り組みを行っています。
ここでは、それら桜友会本部のレポートを中心に、学習院の最新情報などもご紹介します。

平成26年1月8日新年会のお誘い

恒例の桜友会新年会を左記の通り開催しますので、ご案内いたします。

ご多忙の折とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

名札などをご用意をさせていただきますために、事前に事務局まで

でご連絡をいただけますようお願いいたします。

日時／平成26年1月8日（水）18時

場所／霞会館（TEL03・3581・9154）

霞ヶ関ビル34階
会費／5000円

（当日会場受付にていただきます）

人生チャレンジ支援

「桜友会海外留学助成金制度」

応募要領

【目的】

①桜友会正会員が人生チャレンジを支援する為の海外留学助成金制度。

②年齢、性別、研修目的は問わないが、個人の海外留学を対象とし、企業からの派遣は対象としない。

【応募資格】

①桜友会正会員

②本制度申込日以降、外国の大学、大学院、研究施設等への受入れ手続きが完了しているか、助成金支給時に手続きが完了見込みの者。

③期間は1年前後の研究、研修等。

【給付内容】

①応募内容により10万円以上100万円以内を一括支給。

②支給は1人1回限り。

③支給の有無・金額は、助成金支

給委員会検討の上決定する。

【選考方法】

書類審査・面接

【応募方法】

左記書類を所定の日までに桜友会事務局へ郵送、または持参。

①人生チャレンジ支援「桜友会海外留学助成金制度」申請書（指定書式）

②研修受入先が確認できる書類

③推薦者の推薦書

【応募期間】

前年10月1日から当該年度9月末日まで

【条件】

研修期間中の研修レポート及び帰国後小論文の提出

【応募先】

学習院桜友会助成金支給委員会宛
〒171・8588 東京都豊島

区目白1・5・1学習院内

TEL03・3988・3288

FAX03・3988・3853

第48回常陸宮杯 桜友会ゴルフ大会報告

平成25年10月17日（木）、霞ヶ関カンツリー倶楽部（東コース）で、参加者123名を集めて、常陸宮杯ゴルフ大会が開催されました。

優勝（常陸宮杯） 溝端 一（昭59営）

2位（院長杯） 齋藤公男（昭35経）

3位 平野秀和（平8営）
女子優勝 堀内裕子（昭54仏）

グランドシニア優勝 漆原範雄（昭39経）

シニア優勝 高橋直人（昭45物）
ベストクロス 高橋直人（昭45物）
82ストローク

団体戦優勝 Gクラブ

2位 桜友会

3位 不動産桜友会

平成25年チャリティー チェリーパーティーのご案内

毎年豪華な賞品のビンゴ大会などで盛り上がる、恒例のチャリティーチェリーパーティーの季節が近づいてまいりました。昨年は570余名もの方にご参加いただき大盛況でした。

今年は12月15日（日）の開催と

学習院大学史料館からのお知らせ

学習院・永青文庫・東洋文庫 3館連携展示 東洋学の歩いた道 「アジアを学ぶ—近代学習院の教育から」

この秋、学習院大学史料館では、東洋文庫・永青文庫・学習院大学史料館の3館が連携し、「東洋学の歩いた道」を共通テーマとして、各館所蔵品による展覧会を開催しています。

学習院大学史料館では、「アジアを学ぶ—近代学習院の教育から」と題して、学習院の教育とその受容という視点から、東洋学の歩いた道にせまります。開催期間があとわずかです。ぜひ、史料館へ足をお運びください。

期間／12月21日（土）まで

場所／学習院大学 北2号館1階史料館展示室

詳細は、学習院大学史料館ホームページ

（<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/>）でご確認ください。

なっております。ホームページなどでご確認ください。

第23回桜友会旅行会 〈左記定員となりました〉

謹啓 向寒の候、桜友会会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。毎年恒例となりました桜友会旅行会、今回は「伊勢神宮」を訪れることにいたしました。

今回の旅行では、20年に一度の式年遷宮の限られた期間しか拝見できない新社殿と旧社殿が立ち並ぶ姿をご覧いただく予定です。

旅程3日目の名古屋では、トヨタ博物館と徳川美術館へ皆様をご案内させていただきます。徳川美術館では恒例の「尾張徳川家の雛まつり」が開催されておりますので、こちらも見逃すわけにはまいりません。

私たちの目指すものは、
正確・迅速で簡潔化
された二次情報です

- 当社は長年にわたる経験と豊富な実績に基づき、科学技術文献の加工・処理、即ち主として抄録作成、索引作成などのデータベース作りを行っております。
- 当社が対象とする科学技術の分野は広範囲にわたりますが、それぞれの分野に専門技術員を多数置いており、特許などの文献調査、翻訳なども併せてお引き受けしております。

どうぞお気軽にお声をかけて下さい

NTI

新技術情報株式会社

NEW TECHNOLOGICAL
INFORMATION INC.

〒105-0003 東京都港区西新橋1-22-10
西新橋アネックスビル4F
TEL 03-5157-0410 FAX 03-3502-9955
http://www.shingijutsu.com/
E-mail:shingijutsu@nifty.com

代表取締役社長 金川 頼行

また、毎年好評をいただいておりますお食事は松阪牛を使用した「昼食や徳川美術館にて季節限定の「雛御膳」など思い出に残る内容でもてなしをさせていただきます。

皆様からのお申し込みを心よりお待ちしております。 謹白

【募集要項】

期間／平成26年2月26日（水）から2泊3日

定員／70名

参加資格／桜友会会員とそのご家族

会費／1名様7万5000円（原則、名古屋駅集合解散。会費には名古屋からの交通費、昼食費2回、1泊朝食付き宿泊費（税込）、懇親会費（夕食込）、観光費用、諸雑費を含みます）

申込締切／平成25年12月20日（金）（ただし定員になり次第締切とさせていただきます）

させていただきます
「コースの見どころ」

伊勢の玄関口・名古屋から出発し、松阪牛のご昼食を楽しみ、伊勢神宮外宮のご参拝をしていただきます。2日目は午前中に内宮の正式参拝とご社殿の拝観など神宮司庁の職員の方のご案内で「見学」いただく予定です。また中日の「昼食は「おかげ横丁」にて自由時間を設定いたしますので、皆様のお好みに合わせて各自お楽しみください。3日目の名古屋ではトヨタ博物館や徳川美術館へ皆様をご案内いたします。徳川家の雛飾りとともに季節感あふれる期間限定のご昼食「雛御膳」をお楽しみください。

《主な行程》詳しい日程は最終行程表にてご確認ください。
2月26日（水）
（近鉄名古屋駅改札口 午前10時30分頃

集合 近鉄名古屋10時50分（出発）—松阪市内 豚捨（ご昼食）—伊勢神宮 外宮—参拝—神宮会館（夕食）—宿泊先 2月27日（木）

ご宿泊先—伊勢神宮 内宮正式参拝と「見学」—おかげ横丁にて自由時間（120分）（ご昼食やお買いもの）—バスにて移動—ホテル17時頃到着 18時30分より懇親会
2月28日（金）

ホテル—トヨタ博物館（ご見学）—宝善亭（遅めのご昼食）—徳川美術館（ご見学）—名古屋駅17時30分頃解散（接続列車は18時10分以降の列車をご予定ください）

卒業生委員会より 卒業生の皆様へ

平成24年度学習院大学卒業生委員会より卒業生の皆様にご報告します。

本学卒業生委員会は、卒業記念アルバムを作成および卒業記念祝賀会の企画運営を行う任意の学生団体です。

毎年アルバム作成費および祝賀会会費を希望者から徴収し、残金を予備費として積み立てておりますが、過年度からの積立金（余剰金）が年々増え続け、通常の予備費を超える額になりました。このため、所定の予備費を除いた余剰金の一部を、大学備品の購入として寄贈することとし、平成24年度は、広く一般学生の利用に供する物品として、西2号館3階の共有スペースに設置するテーブル、チェア（約160万円相当）を寄贈することにいたしました。

卒業生の皆様にはご報告とともにご理解いただくようお願い申し上げます。

今後は祝賀会費などの徴収に際しては、過度の余剰金が生まれないうように十分に配慮する所存です。

平成24年度学習院大学
卒業生委員会委員長 丸山 裕

5% 7% 10%
お買上額に応じて
ご優待。

松屋カード
会員募集中!



MATSUYA
GINZA

〒104-8130 東京都中央区銀座3-6-1
電話 03(3567)1211 大代表
www.matsuya.com

平成25年度12月以降の開催予定

平成25年	
12月8日(日)	茨城桜友会総会(30周年)
12月15日(日)	第47回チャリティーチェリーパーティー
12月21日(土)	石川桜友会総会
12月21日(土)	学習院女子大学面接対策セミナー
12月22日(日)	学習院女子大学面接対策セミナー
平成26年	
1月8日(水)	桜友会新年会 霞会館にて
1月12日(日)	学習院大学面接対策セミナー
1月13日(月)	学習院大学面接対策セミナー
2月22日(土)	中等科・高等科桜友会総会
2月26日(水)	桜友会旅行会(伊勢神宮・2泊3日)
3月22日(土)	鎌倉桜友会総会(10周年)
3月25日(火)	桜友会長杯春季ゴルフ大会

あっ、光った! 飛んだ!
血洗の池にホタルを確認

夏休み前の6月19日午後7時過ぎ。桜友会有志の「血洗の池にホタルを呼び戻す会」(会長:大井昭彦)のメンバーが血洗の池の端で、蚊に刺されながら待つこと1時間、日もようやく暮れた頃、水際の草の茂みで、淡い光を放つ平家ボタル2匹を見つけ撮影に成功しました。

ホタルは昨年11月の大学祭から12月にかけて3度、およそ2000匹の幼虫を放流したものが大きくなったもの。

その後も数日毎に通算3回、別のメンバーからも確認の報告がされました。

血洗の池は水質が悪く、蛍の生育が危ぶまれていましたが、わずかであってもホタルが飛んだことで、平家ボタルの棲息が現実味を帯びてきました。

「血洗の池にホタルを呼び戻す会」では、今年度さらに幼虫の放流数を増やし、来年度には他の人の目をも楽しませることができるようになりたいと話しています。



来年は、何匹のホタルが見られるだろう

登録名称変更団体

「みずほ銀行・みずほコーポレート銀行桜友会」→新名称「みずほ銀行桜友会」
「学生放送局」→新名称「ひとつぼ会」

桜友会新規登録団体

「学習院桜鐵会(トリアスロンクラブ)」

懐かしの学び舎でもう一度

「学習院生涯学習センター」で楽しく学びたい

目白キャンパスとＪＲ目白駅の間のゆるやかな坂道を下って行くと、左手に学習院生涯学習センター（西11号館）が見えてきます。平成11年に開設された同センターでは、年間で数百にのぼる講座が設置され、多くの受講生でにぎわっています。

例えば、昨今ブームとなっている「朝活」。朝活とは出勤前の早朝に勉強や趣味、あるいはスポーツに励むことを指します。現代人はついつい夜更かしをしてしまいがちですが、そんな夜型の生活を朝型に改め、一日を有意義にしようというわけです。

生涯学習センターでも、「学習院「朝」大学」と称するコースを設けています。『会社四季報』を読破するゼミナール、朝礼のスピーチに特化した講座、ビジネス英会話やTOEIC講座でスキルアップ、さらにそれだけではなく、ストレッチ&ピラティスで体をほぐしたり、般若心経の読経で心を静めることもできます。

このように実用的な講座も人気ですが、同センターが一般のカルチャースクールとひと味違うのは、やはり大学教員や卒業生による文化・教養関連の講座でしょう。今秋開かれた講座の中でとくに注目を集めたのは、宇野瑞木先生（平13日）が担当した講座「絵から読み解く中国二十四孝」。私たちが暮らすこの東アジア社会において古くから重視されてきた〈親孝行〉とは何か、その思想の源流から掘りおこしました。古代の中国から日本の江戸時代にわたる壁画・屏風・絵巻・浮世絵など、さまざまなメディアに表現された〈親孝行〉を取りあげつつ、現代における老老介護の問題にも触れる興味深い授業でした。

平成25年は伊勢神宮の式年遷宮の年でしたが、生涯学習センターでもそれにちなんで遷宮特集が組まれました。三田徳明先生（平3国）は例年、雅楽のワークショップ

（舞楽・歌謡・ひちりき）を指導されていますが、今回は連続講座「日本人と神道」で、遷宮の際にだけ奏される特別な〈秘曲〉を紹介されたとのこと。

平成26年1月から始まる冬講座では、新たに開設される講座「梵字に親しむ」が注目です。お寺やお墓で目にすることもある梵字ですが、残念ながら読み方も意味もまったくわからない、というのが正直なところ。この講座では、練馬区の真言宗観蔵院副住職で大正大学講師もつとめる小峰智行先生によって、梵語の基本的な解説からはじまり、私たち一人ひとりのを守護する〈守り本尊〉を表す梵字の書き方が実演・伝授されます。

2月からスタートする講座では、桑尾光太郎先生（昭61史）が担当する「学習院からみる日本の近代・現代」がおすすめです。学習院関連資料の収集を使命とする〈学習院アーカイブズ〉に勤務されている桑尾先生により、学習院の創設と近代日本の建設の関係にはじまり、昭和の戦中までの学習院・女子学習院のあり方、そして戦後の私立学習院の出発と安倍能成院長の功績まで、全3回で解説されます。

各講座の詳細は学習院生涯学習センターまでお問い合わせください。電話・FAXあるいはホームページからアクセスが可能です。

【学習院生涯学習センター】

〒171-0031 東京都豊島区目白1-3-19

TEL 03・5992・1040 FAX 03・5992・1124

平日 10～17時（夜間講座開設時は～20時）

土曜 10時～12時30分（午後講座開設時は～15時30分）

※上記時間帯以外でのお問い合わせは、下記ネットからの〈お問い合わせ〉をご利用ください。

<http://open.gakushuin.ac.jp/>

計 報 慎んでおくやみ申し上げます。（各敬称略）

松永 信雄 昭4	新村 隆亮 昭28政
井伊 正弘 昭6旧高	草野 一三 昭29政
森 昌也 昭6旧高	山田 守 昭29政
安田代枝子 昭9女高	柴田美枝子 昭29英
乾 範子 昭11女高	石川 純昌 昭30経
園田 文子 昭14女高	山根 謙次 昭30経
相馬 淑子 昭15女高	渡邊 通弘 昭30経
小沢 秀雄 昭15旧中	青木 啓輔 昭30仏
松下 高 昭17旧高	深谷富美子 昭30短国
黒水 陽子 昭19女高	柏崎 亮 昭31政
寺岡 邦夫 昭20旧中	仙波 安雄 昭31経
尾崎 忠久 昭22旧高	小林 哲夫 昭31英
石本 一雄 昭23旧高	岩下 哲郎 昭32政
小島 仲治 昭23旧高	杭田 保孝 昭32政
鈴木 清和 昭23旧高	堤 伊雄 昭32政
森山 宏 昭24旧高	杉田 光男 昭32経
西山 梢 昭24女高	岡野 純子 昭32国
竹田倭久子 昭27教養学園	栗原 正 昭32化
内藤美和子 昭27教養学園	五十嵐栄子 昭32短国
千家 英雄 昭27高	大森 幹雄 昭33政

建部 公秋 昭33政	岡村 伸一 昭36経
伊藤 汎子 昭33経	打越 章子 昭36短国
佐藤 晴美 昭33経	大野 公一 昭37経
中川 哲也 昭33経	築島 譲 昭37旧高
小島 吉弘 昭33仏	豊崎 信二 昭38政
帆足 緑 昭33女高	勢馬 崇靖 昭38経
小西 邦夫 昭33中	小山 寧子 昭38国
坂本信次郎 昭34経	石橋 良子 昭38英
鳥居 成光 昭34経	横須賀京子 昭38短家
矢野 坦 昭34仏	古川 守之 昭39経
川手 京子 昭34短英	川上美禰子 昭39短国
黒澤 貞夫 昭34政	佐野祐美子 昭40国
浅見 哲士 昭35政	橋本 昭子 昭40仏
佐藤 順一 昭35政	鴨井 葉 昭40短国
横張 明夫 昭35政	小沢 文子 昭41史
川崎 巖 昭35経	梅田 晴子 昭41仏
小向 隆子 昭35経	芹沢 曙希 昭41短家
白方 達郎 昭35経	石和田博保 昭42政
関根 政司 昭35経	松井 政喜 昭43政
小野寺美恵子 昭35英	阿波田禾積 昭43経
殿島大三郎 昭35化	小幡 民夫 昭43経
小浜 徹 昭36政	山本 正樹 昭44物
樋園 泰英 昭36政	久保田 充 昭44短家

田中 知江 昭45短家	田中 雅仁 昭45高
太田 雄介 昭46経	澤渡 一雄 昭46経
斉藤 敏明 昭48政	下田英津子 昭48英
長島 由枝 昭48短家	高森 勝秀 昭50政
河田 雅子 昭50史	前野 茂 昭53政
山路 晋 昭54済	庄司 裕樹 昭56法
杉山 明仁 昭57営	石田 慎二 昭58政
石井 裕子 昭59政	小笠原裕子 昭59短国
宗 正夫 昭60法	星出 洋行 平2数
都築 範和 平4仏	長井 知子 平7英
村田 奈保 平8独	田口 庸一 大学名誉教授

平成24年度決算・平成25年度予算

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	560,572,581	288,668,393	271,904,188
貯蔵品	4,260,498	8,908,903	-4,648,405
未収金	317,000	17,654,350	-17,337,350
前払費用	384,040	471,762	-87,722
立替金	0	11,874	-11,874
流動資産合計	565,534,119	315,715,282	249,818,837
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
付属設備	3,894,303	4,179,220	-284,917
什器備品	1,717,820	1,863,757	-145,937
電話加入権	431,068	431,068	0
奨学生貸付金	15,320,100	17,761,000	-2,440,900
投資有価証券	689,272,691	928,333,424	-239,060,733
その他固定資産合計	710,635,982	952,568,469	-241,932,487
固定資産合計	710,635,982	952,568,469	-241,932,487
資産合計	1,276,170,101	1,268,283,751	7,886,350
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	811,278	1,007,214	-195,936
前受金	100,275,000	114,030,000	-13,755,000
預り金	414,940	423,762	-8,822
仮受金	2,805,000	489,500	2,315,500
流動負債合計	104,306,218	115,950,476	-11,644,258
2. 固定負債			
奨学生貸付金引当金	15,320,100	17,761,000	-2,440,900
固定負債合計	15,320,100	17,761,000	-2,440,900
負債合計	119,626,318	133,711,476	-14,085,158
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	1,156,543,783	1,134,572,275	21,971,508
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	1,156,543,783	1,134,572,275	21,971,508
負債及び正味財産合計	1,276,170,101	1,268,283,751	7,886,350

平成25年度収支予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日

科 目	当年度予算	前年度実績	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取会費			
基本会費収入	87,000,000	87,115,000	-115,000
周年会費収入	3,000,000	3,360,000	-360,000
その他親睦会費収入	25,360,000	19,773,901	5,586,099
臨時会費収入	300,000	259,000	41,000
受取会費計	115,660,000	110,507,901	5,152,099
②事業収益			
事業収入	9,860,000	10,782,134	-922,134
事業収益計	9,860,000	10,782,134	-922,134
③受取寄付金			
受取寄付金	0	135,000	0
受取寄付金計	0	135,000	0
④雑収益			
受取利息	0	465,975	-465,975
受取配当金	10,000,000	13,887,667	-3,887,667
有価証券利息	10,000,000	4,587,425	5,412,575
奨学生貸付引当金戻入	2,000,000	2,440,900	-440,900
雑収益	1,700,000	941,873	758,127
雑収益計	23,700,000	22,323,840	1,376,160
経常収益計	149,220,000	143,748,875	5,471,125
(2) 経常費用			
①事業費			
事業費計	117,676,000	101,938,285	15,737,715
②管理費			
管理費計	37,650,000	36,581,576	1,068,424
経常費用計	155,326,000	138,519,861	16,806,139
当期経常増減額	-6,106,000	5,229,014	-11,335,014
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①固定資産運用益			
固定資産運用益計	0	31,125,487	-31,125,487
経常外収益計		31,125,487	-31,125,487
当期経常外増減額		31,125,487	-31,125,487
(2) 経常外費用			
①固定資産売却損			
固定資産売却損計		10,571,497	-10,571,497
②固定資産評価損			
貯蔵品評価損	0	3,811,496	-3,811,496
経常外費用計		14,382,993	-14,382,993
当期一般正味財産増減額	-6,106,000	21,971,508	-28,077,508

(単位：円)

正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取会費			
基本会費収入	87,115,000	84,315,000	2,800,000
周年会費収入	3,360,000	3,480,000	-120,000
その他親睦会費収入	19,773,901	18,764,500	1,009,401
臨時会費収入	259,000	307,000	-48,000
受取会費計	110,507,901	106,866,500	3,641,401
②事業収益			
事業収入	10,782,134	21,469,421	-10,687,287
事業収益計	10,782,134	21,469,421	-10,687,287
③受取寄付金			
受取寄付金	135,000	10,000	125,000
受取寄付金計	135,000	10,000	125,000
③雑収益			
受取利息	465,975	225,107	240,868
受取配当金	13,887,667	10,029,727	3,857,940
有価証券利息	4,587,425	5,609,165	-1,021,740
奨学生貸付引当金戻入	2,440,900	2,608,700	-167,800
雑収益	941,873	1,077,080	-135,207
雑収益計	22,323,840	19,549,779	2,774,061
経常収益計	143,748,875	147,895,700	-4,146,825
(2) 経常費用			
①事業費			
事業費計	101,938,285	124,763,258	-22,824,973
②管理費			
管理費計	36,581,576	41,045,781	-4,464,205
経常費用計	138,519,861	165,809,039	-27,289,178
当期経常増減額	5,229,014	-17,913,339	23,142,353
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①固定資産売却益			
投資有価証券売却益	31,125,487	0	31,125,487
②寄付金受贈益			
寄付金受贈益	0	1,276,811,319	-1,276,811,319
(人格なき社団より引継ぎ)			
経常外収益計	31,125,487	1,276,811,319	-1,245,685,832
(2) 経常外費用			
①固定資産売却損			
固定資産売却損計	10,571,497	18,736,441	-8,164,944
②固定資産評価損			
固定資産評価損計	3,811,496	105,589,264	-101,777,768
経常外費用計	14,382,993	124,325,705	-109,942,712
当期経常外増減額	16,742,494	1,152,485,614	-1,135,743,120
当期一般正味財産増減額	21,971,508	1,134,572,275	-1,112,600,767
一般正味財産期首残高	1,134,572,275	0	1,134,572,275
一般正味財産期末残高	1,156,543,783	1,134,572,275	21,971,508
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,156,543,783	1,134,572,275	21,971,508

(単位：円)

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	560,572,581	未払金	811,278
貯蔵品	4,260,498	前受金	100,275,000
未収金	317,000	預り金	414,940
前払費用	384,040	仮受金	2,805,000
流動資産合計	565,534,119	流動負債合計	104,306,218
2. 固定資産		2. 固定負債	
(1) 基本財産	0	奨学生貸付金引当金	15,320,100
(2) 特定資産	0	固定負債合計	15,320,100
(3) その他固定資産		負債合計	119,626,318
付属設備	3,894,303	正味財産	1,156,543,783
什器備品	1,717,820		
電話加入権	431,068		
奨学生貸付金	15,320,100		
投資有価証券	689,272,691		
その他固定資産合計	710,635,982		
固定資産合計	710,635,982		
資産合計	1,276,170,101		

(単位：円)

平成25年 5 月 23 日
一般社団法人学習院校友会
定時総会にて承認



安心して贈れるおいしいものを、大切な方々へ。
ヨックモックのクッキー

株式会社 ヨックモック

〒107-0062 東京都港区南青山5-3-3

☎0120-033-340 <http://www.yokumoku.co.jp>

**生きた乳酸菌で
アナタのお口をケア**

お口にフィットしたアバンビーズDXで、今日もさわやかに

※乳酸菌(ラクトミン)は清浄剤です。 ※コーラルEには乳酸菌は配合されていません。 ※歯周病は、歯周炎(歯槽膿漏)・歯肉炎の総称です。

Renewal
新登場 5つの個性が
笑顔を生かす
アバンビーズDX
薬用菌みがき 医薬部外品

アバンビーズDX
歯周病予防
生きた乳酸菌 +
はぐき修復成分配合
アバンビーズDX
(シトラスミント味)

アバンビーズDX
口臭予防
生きた乳酸菌 +
におい吸着成分配合
アバンビーズDX
(ワイルドミント味)

アバンビーズDX
知覚過敏予防
生きた乳酸菌 +
歯がしみるのを防ぐ成分配合
アバンビーズDX
(ラ・フランスミント味)

アバンビーズDX
ダンプランシュ
美白
生きた乳酸菌 +
美白ケア成分配合
アバンビーズDX
(ハーブミント味)

アバンビーズDX
コーラルE イブシロン
歯槽膿漏対策
止血剤など歯槽膿漏を
防ぐ6つの薬用成分配合
アバンビーズDX
(シソ味)

メーカー希望小売価格(税込) 35g 525円・80g 1,050円



わかもと製薬

◎ 効能・効果: 歯周炎(歯槽膿漏)の予防、歯肉炎の予防、口臭の防止。

◎ 箱面に記載した説明文を必ずお読みください。

◎ 薬局・薬店・ドラッグストアなどでお買い求めください。

お客様相談室 03-3279-1221(直通) 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日除く)



モバイルわかもと

アバンビーズDX

検索

ふたりでいると楽しい。

「どうしてこんなにぴったりの人がわかるのですか?」とよく聞かれます。
それはお互いの思いを大切に、価値観の近い方を丁寧にご紹介しているから。



少し視野を広げて、幸せへの一歩を。

芙蓉ファミリークラブ

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-1-1 ホテルグランドパレス5F
[営業時間] AM10:00~PM5:00 [定休日] 火曜、祝日、年末年始(土曜・日曜オープン)
TEL: 03-3264-1931 E-mail: info@fuyou-fc.jp

詳しくはホームページをご覧ください。

芙蓉ファミリークラブ

検索

<http://www.fuyou-fc.jp>

——携帯電話からは——
<http://www.fuyou-fc.jp/m/>



桜友会会員の皆さまへ

芙蓉グループ会員会社の
皆さまを中心とした、
安心で確かな
メンバー層です。

お一人おひとりの
価値観に合った
信頼度の高いご紹介で
2,800名を超える
ご結婚実績です。

ご入会資格

桜友会会員の皆さまとご家族、及び
そのご紹介による方々もご利用
いただけます。

お申込金

申込金は84,000円(2年間有効)で、
月会費等の費用は一切かかりません。

和菓子は 日本の感性と文化がつくりました。

感性に響き、ひとの美意識までも伝える

和菓子は「五感の総合芸術」といわれています。

美しい姿、菓銘の響き、ほのかな香り、

まろやかな美味しさ、そして舌ざわり。

五つの繊細な感覚が重なり合って、

小さな和菓子里に大きな広がりがあります。

五世紀の永きにわたり営み続ける「とらや」の和菓子は

歴史と文化の中で磨きあげられた、日本の感性の結晶です。



赤坂本店



<http://www.toraya-group.co.jp/>

想像を、チカラに。



フランス人の小説家、ジュール・ヴェルヌが残したという言葉があります。「人が想像できることは、必ず人が実現できる」

100年以上も前に彼が空想したロケットや携帯電話が、世界の常識になっている今日。私たちは、「想像」の可能性を否定することはできません。いま、私たちが建設するひとつひとつが、地球の上でどんな存在なのかが問われる時代。これから築かなければいけないのは、人と地球のいい関係です。100年先、200年先、ずっと先の未来まで。私たちは、想像します。たとえいま困難に思えることでも、やがて世界の常識になる日が来るために。

人が想像できることは、必ず人が実現できる。鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

ウェールズに島崎晃議員を訪ねて

野村苑子(昭43哲)

英国ウェールズ地方の西部、海岸沿いの町カーディガンで、哲学科の2年先輩の島崎晃氏が、たぶん英国で唯一の日本人町議会議員として活躍されている。10年以上前に常磐会で英国に関する講演会を催したのがきっかけで、その講師であつた土屋守氏(昭54国)を案内役として、会員十数名で団体を作り、数年おきに英国の旅を楽しんでいる。本年、平成25年6月には常磐会員を中心とした総勢15人でウェールズ地方を巡り、島崎晃氏在住の町カーディガンを訪れた。

学生時代の島崎氏は、2年先輩ということもあり、研究室で「ジョン・ロックだ、ヘーゲルだ」と議論されている姿を垣間見ることはあっても、恐れ多くとても近寄れる雰囲気ではなかった。四十年ぶりにお目にかかった島崎氏はソフト帽をかぶり、気さくで親切で「あそこを見せたい、こちらを紹介したい」とウェールズやカーディガンを愛するあたたかい気持ちにあふれていた。

カーディフから大型バスで3時間、「道が分りにくいから」とわざわざ自家用車で途中まで出迎えてくださり、島崎氏の車の先導で、対向車が来ると大型バスでは路肩から落ちてしまうのではないかとハラハラするような細い道を走って、カーディガンにたどり着いた。昔は



カーディガンのジャム工房の前で。中央・帽子をかぶっている人物が島崎晃氏

羊毛業で栄えた町も今では大きな産業がなく、手作りのジャムやチーズの工房や、昔の工場でウール作りを体験する工房などで観光客を集めている。案内されたジャム工房はごく普通の民家の外見ながらさすが英国と感激させられる美しい彩の花々であふれた庭が広がっていた。狭い室内には壁いっぱいさまざまなジャムの瓶が所狭しと並んでいる。別棟のジャム工房は大きさこそ我が家の何倍もあつたが、何の変哲もないコンロと少し大きめの鍋があるだけの素朴な台所だった。そこで振舞われたウェールズブックス

(レーズンの入ったおせんべい型のスコインのようなもの)とコーヒーマシンの美味しかったこと！この「ウェンディ・ブランドン」というブランドのジャムは日本のデパートでも販売している。帰国してから確かめたのだが3倍の値段がついていた。また、今回は道が狭くて大型バスでは通れないということで行くことができなかったチーズ工房は、チャールズ皇太子のお気に入りによく注文があるということだ。驚くことにこのチーズ工房にも「ぜひ輸入したい」と日本のデパートの関係者がこの数年熱心に交渉に通っているという。はるかウェールズに来てまで日本人の嗅覚の確かさと仕事への情熱に触れるとは思わなかった。

島崎氏はわざわざ私たちのために町長さんや州議会議長さんとの交流の場を設けてくださった。残念ながら日曜日だったので庁舎は休館、集会所になってパブの2階で「GAKUSHUIN」と彫られたカーディガン町の盾の贈呈を受けた。私たちもお礼に日本の陶器のお皿を差し上げ、地元の新聞も取材に来たセレモニーは終了。議長ご夫妻は日本にいらしたこともあり、「京都がよかった」と懐かしそうにお話くださった。続いて8人の男性による歓迎の合唱が行われた。これが実にすばらしい！ウェール

ズ人に音痴はいないといわれるが、小太りのおじさんたちがごく気楽な様子で音合わせもなく、スツと3つくらいのパートに分かれる。音が重なり合い、地から湧き出るような男声の力強いハーモニーが部屋を満たす。ウェールズの民謡を数曲、最後に市長さん、島崎氏も加わってウェールズ国歌を高らかに歌い、言葉はわからないけれど、皆のウェールズに対する気持ちが伝わってきた。

島崎氏はウェールズでカフェを経営したり、日本語教師をしたりさまざまな苦勞を重ねながら、ウェールズ人に溶け込み皆に推されて議員に当選した。今はウェールズの独立に向かって活動されている。「ウェールズ人はスコットランド人と違って穏やかだから、なかなかが進みません」とおっしゃっているが、皆と一緒に歌う姿は、カーディガンの人たちに愛され大切にされている様子がうかがわれ、同窓生として誇らしかった。「学習院の高等科で習った金沢誠先生の西洋史や小倉芳彦先生の東洋史がこの地で人々と議論するときにすごく役立った」としみじみ語られ、学習院の教育を懐かしんでおられた。

巨石文化の遺跡や温泉など、まだまだ案内していただきたいところを山のように残して、私たちは名残惜しくカーディガンを後にした。

島崎晃プロフィール

昭和16年栃木県大田原市生まれ。同41年学習院大学文学部哲学科卒業後、ウェールズ大学大学院アバリストウィス校に留学し国際政治学を学ぶ。平成12年に同地での永住権を取得。同24年5月のカーディガン町議会議員選挙に出馬、当選。国政を含め、日本人が英国で議員となったのは初めてだという。ウェールズの英国からの独立を目指すウェールズ民族党に所属。ウェールズは「グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国」(英国)を構成する4つの国の一つ。首都はカーディフ。

全国50支部中46支部、海外3支部が出席して開催

秋季全国支部長会

平成25年11月9日 百周年記念会館にて

秋季全国支部長会が百周年記念会館で開催された。秋季の全国支部長会は、毎回学校との共催のため、全国支部の代表者、桜友会本部役員のほか、学習院長、両学長はじめ多数の学校関係者が一堂に会した。全国支部長会終了後には、社員総会、懇親会も開催され、桜友会本部と支部、学校関係者が交流を深めた。



百周年会館小講堂で開催された全国支部長会。左側に桜友会本部役員と学校関係者が、右側に全国支部代表者が着席。豪州桜友会、バンクーバー桜友会、パリ桜友会からの3名も出席した



福井憲彦学習院大学長



東園基政学習院常務理事



堀口助学習院常務理事



波多野敬雄学習院長



内藤頼誼桜友会長

「学習院らしさ」について 学校関係者と意見交換

平成25年11月9日、百周年記念会館で学校との共催により全国支部長会が開催された。

会議は、中田明桜友会組織委員長の趣旨説明、内藤頼誼桜友会長、波多野敬雄学習院長の挨拶で開会。まず、桜友会本部より石川悦也事務局長が桜友会の現況報告、諸戸清郎データ管理委員長がITインフラ整備について説明。学校法人より東園基政常務理事が昨年度にスタートした「学習院未来計画28」にもとづくキャンパスの整備状況などを説明、また、堀口助常務理事が募金状況について、学習院サポーターズ倶楽部に桜友会17団体が加入していることなどが報告された。福井憲彦学習院大学長からは、新学部「国際社会学部」を平成28年目途に開設すべく準備に入ったとの話があった。

引きつづき、青崎智子学習院広報課長、長本昭義宮城桜友会長が、平成25年6月8日に仙台で開催された第75回学習院公開講演について報告。第76回については、平成26年11月22日名古屋での開催を決め、現在準備中であることが東海桜友会青井良一世話役から披露された。

質疑応答では、「学習院らしさ」をどう考えるかが話題となり、活発な意見交換が行われた。



トムソン千尋 豪州桜友会長



青井良一 東海桜友会世話役



長本昭義 宮城桜友会長



諸戸清郎 データ管理委員長



石川悦也 桜友会事務局長

全国支部長会終了後は社員総会、場所をあらため懇親会が開催された。



総会後百周年記念会館3階会議室で開催された懇親会



西5号館での社員総会。上期決算報告などが承認された



全国支部長会後の社員総会で
あいさつする内藤桜友会長



ほぼ満員となった百周年記念会館正堂（この特別フォーラムは年に1回桜友会講座委員会で企画・運営を行っています）



映像を参照しながら神宮の建て替えについて詳細な解説をする中村光彦氏

桜友会特別フォーラム 平成25年10月31日



自然の大切さを訴えるC・W・ニコル氏

「自然と共生する日本の文化」 伊勢神宮「式年遷宮」の年に考える

C・W・ニコル氏をメイン講師に開催

平成25年10月31日、百周年記念会館正堂で桜友会特別フォーラムが開催された。10月初旬伊勢神宮で行われた20年に1度の式年遷宮を受けての開催で、メイン講師に作家・探検家で環境保護活動家のC・W・ニコル氏を迎え、式年遷宮の環境的意義についての熱弁を拝聴した。また、神宮式年造営庁技術総監の中村光彦氏には、木造建築物の造営・修復の専門家として、遷宮についての解説をしていただいた。C・W・ニコル氏は1940年英国ウェールズ生まれ。1995年日本国籍取得。

各学年が学部・学科・学校を越えたオール学習院で！

「周年同窓会」開催

今年も卒業50・45・40・30周年同窓会開催

毎年区切りの年に開催されている「周年同窓会」が、今年も4学年によってそれぞれ盛大に催された。

旧友との再会、同期生との新たな出会いの中で、様々な思い出と「今」が交錯する。

思い出は母校学習院、そして「今」再び目白。学習院長、学長も来賓としてご参加いただいて、今年もまさにオール学習院の各同期会だった。



昭和38年卒業の同期 宮崎駿氏の絵に 寄せ書きを残す！

アニメーション作家の宮崎駿氏は卒業50周年の同期生。当日は欠席だったが、この会のために絵を提供していただき、同期生が寄せ書きをした。同期の常陸宮妃華子殿下、麻生太郎元総理のサインも。宮崎駿氏が同監督作品「風立ちぬ」で話題を呼ぶ中、突然引退表明をされたのには驚いた



宮崎駿氏のピラミッド校舎の絵が展示された寄せ書きの会場。在学時代にピラミッド校舎が竣工したためか、その思い出話にも花が咲いた

大学入学2年目に
ピラミッド校舎が竣工。



百周年記念会館小講堂を埋めたまだまだ元気な卒業50周年同期生

OB合唱団のコーラスが落ち着いたこの世代の雰囲気をかもし出していた

卒業50周年同窓会 平成25年10月26日(土) 百周年記念会館

大学昭和34年入学・38年卒業。昭和34年4月に今の天皇陛下がご結婚。同年『少年サンデー』『少年マガジン』創刊。同38年にはケネディ大統領が暗殺される。戦後が新たな動きを始めた時代だった。宮崎駿氏（昭38経）が同期で、当日は欠席だったが、描き下ろしの自筆の絵を贈っていただいた。



内藤頼誼桜友会長の乾杯のご発声で開会



石澤靖治
学習院女子大学長



福井憲彦
学習院大学長

寛仁親王殿下の二女 瑤子女王殿下がご臨席



瑤子女王殿下のご臨席で、同期の御父上殿下、そして学習院への思いを新たにしたいときだった



実行委員の気持ちを感じさせる式次第の掲示

卒業45周年同窓会

平成25年9月7日(土)
百周年記念会館

大学昭和39年入学・43年卒業。昭和39年9月に常陸宮殿下がご結婚。同年東京オリンピック開催、『平凡パンチ』『ガロ』創刊。同39年には霞ヶ関ビルが完成。今回の同期会には、40周年同窓会開催にご尽力いただいた同期の故・寛仁親王殿下の二女瑤子女王殿下が父上愛用の帽子を着用してご臨席になられた。



波多野院長、福井大学長、石澤女子大学長を囲んで



東大紛争の煽りを大なり小なり受けた年次。学習院も激動の時代だった

この世代ならではのおしゃれな出店も。女性を中心に行列ができた



1年がかりで開催の準備をしてきた実行委員の挨拶

大学に入学したのは 東大入試がなかった年

卒業40周年同窓会

平成25年10月5日(土)
百周年記念会館

大学昭和44年入学・48年卒業。入学の年の1月18・19日に、いわゆる安田講堂攻防戦があり、東大の入試が中止に。入学した学習院大学でもバリストなどが行われた。藤圭子の『新宿の女』はこの年発売。昭和45年には三島由紀夫氏自殺、死後『春の雪』刊行。激動期に目撃で過ごした同期生が一堂に。

卒業30周年同窓会

平成25年9月28日(土)
百周年記念会館

大学昭和54年入学・58年卒業。前年に百周年記念会館が竣工。昭和54年、サザン・オールスターズ「いとしのエリー」、沢田研二「カサブランカ・ダンディー」、西城秀樹「ヤングマン」などがヒット。また『ジャパン・アズ・ナンバードワン』がベストセラーに。同58年には東京デイズニールランド開園。

二次会は輔仁会館で。ほぼ全員が移動。院歌を高らかに歌う



学生時代を思い出し得意のパフォーマンスも飛び出す



この世代はまだまだ 各界で現役活躍中!

会場となった百周年記念会館は昭和53年竣工。1年先輩の会館で記念の大集合写真

桜友会「月例会」のご案内

12・1・8月を除く毎月第2木曜日に開催

桜友会では、毎月様々な分野で活動している学習院卒業生を講師に招き、同窓生の集まりならではのふだん聞けない興味深い話をしていただく「月例会」を開催している。講師の方々の話は、人生の幅を大きく広げるものとなるに違いない。まずはお目当ての講師の回にぜひご来場を！



11月14日の講師は能楽師の塩津圭介氏（平15高）。「決して能は難しくない！現代人が能を楽しむ三つの方法！」と題して講演。塩津氏は幼稚園から高等科まで学習院、東京学芸大学卒業

霞ヶ関ビル34階の「霞会館」を会場に開催。東京中心部を見下ろす夜景もいい

平成25年度の「月例会」開催

4月11日	前田靖久氏（昭33政）	東京北桜友会会長
5月9日	ヘンリー幸田氏（昭41化）	国際弁護士
6月13日	長沼豊氏（昭61数）	学習院大学教育学科教授
7月11日	徳川義正氏（昭36経）	桜友会ハワイアンクラブ会長 （学習院庭球部後援会長）
	山東直樹氏（昭36経）	桜友会ハワイアンクラブ幹事長
8月——	休会	
9月12日	永井和子氏（昭35修国）	前・学習院女子大学長
10月10日	比留間峰子氏（昭54心）	元・海上自衛官
11月14日	塩津圭介氏（平15高）	能楽師
12月——	休会	
1月——	休会	
2月13日	都倉俊一（昭46政）	作曲家
3月13日	今井澄子（昭43短家）	環境デザイナー
4月10日	小川元（昭36政）	元・衆議院議員 元・駐チリ大使
5月8日	未定	

※平成26年度6月の「月例会」は中央教育研究棟で開催予定。

開催日は、毎月第2木曜日。ただし年末年始の12・1月、夏休みの8月は休会。場所は、学習院の歴史に深い関わりがある霞ヶ関ビル34階の「霞会館」。毎回18時からビュフェスタイルの食事を30～40分、その後に講演に移るというスケジュール。34階の窓から眺める夜景もすばらしい。会費は、男性4000円、女性3500円（当日会場にてお支払い）。食事、飲み物（ビール、ウイスキー、ワイン、ソフトドリンクなど）付きだ。
〈申込み〉桜友会事務局へ。前々日までに申し込むと、当日名札が用意される。当日会場での参加ももちろん可能。開催情報は桜友会ホームページでもご案内しています。

学習院卒業生による 気軽な定期講演会です。

平成25年度 職域桜友会代表者会開催

平成25年10月11日、18時30分～20時30分、百周年記念会館で、職域桜友会代表者会が開催された。職域桜友会43団体の76名、桜友会役員50名が出席。学校関係者は、第1部の会議に学習院大学福井憲彦学長、学習院女子大学石澤靖治学長、学習院女子大学事務総括部兼キャリア支援部大國マリコ部長、同キャリア支援部長尾光敏課長、学校法人学習院堀口助常務理事、同池田賢司募金部長らが出席した。今回は企業合併にともなう桜友会の対応が話題となり、三井住友海上火災保険桜友会の依田卓弥氏（昭56法）と三越伊勢丹桜友会の野上真一郎氏（平3済）から活動の現況が報告された。

第2部の懇親会では、波多野敬雄学習院長、学習院東園基政常務理事らも交え交流を深めた。



三井住友海上火災保険の依田氏



就職支援、募金などが話題となった職域桜友会代表者会。学校との情報交換の場として、年に1回開催されている



三越伊勢丹桜友会の野上氏

それぞれの地元での学習院卒業生の寄りどころ 「全国支部」クローズアップ！

地方・地域での学習院卒業生の会を応援したい。地元在住者、勤務者による「全国桜友会」は、
地理的距離の近さばかりでなく、会員同士の心理的距離もより近い感じがする。
今回、活発な活動をしている西東京地区3支部と群馬支部に飛び入り参加してみて、
あらためてその思い深くした。がんばれ、地元桜友会！

西東京地区3支部が合同で交流会を開催

〈府中桜友会〉〈調布・狛江桜友会〉〈八王子桜友会〉
府中市・鳩林荘／石橋正二郎記念館にて

平成25年11月2日、府中市の鳩林荘で、今回で2回目となる府中桜友会、
調布・狛江桜友会、八王子桜友会合同の交流会が約70名で開催された。
会場となった鳩林荘はプリジストンの創業者石橋正二郎氏の別荘として
使われていたもので、約6500本の本々の中に母屋、洋館などが建つ。交流会は、隣接する
石橋正二郎記念館を見学した後、広大な自然の中での園遊会スタイルで秋の一日を満喫した。



府中桜友会長が代表挨拶



木々が出迎える鳩林荘の門



昭和28年に建てられた洋館



記念館にある石橋正二郎氏のデスク



皇室仕様のプリンスロイヤル



千住貞夫府中桜友会長（昭31経）、高橋勝彦調布・狛江桜友会長（昭41経）、善利秀臣八王子桜友会長（昭48経）が共同開催

設立40周年記念の総会・講演会を開催

〈群馬桜友会〉館林市・正田醤油記念館文右衛門ホールにて



講演をした新進の水の専門家、橋本淳司氏。講演前に岸眞義群馬桜友会長（昭35政）により記念総会の議事が行われた

平成25年5月26日、群馬県館林市の正田醤油
文右衛門ホールで、群馬桜友会設立40周年記
念総会が開催された。総会には長野桜友会5名、
埼玉桜友会1名を含む約60名が集まり、地元群
馬桜友会の隆盛を祝った。総会後は群馬在住
のジャーナリスト橋本淳司氏（平2国）が「水」
に関する講演を。懇親会後は、正田宏二同会
名誉顧問（昭25旧高）のはからいで正田醤油
敷地内の記念館を見学し二次会へと向かった。



輔仁会OB・OG会周年行事

観光事業研究部創立60周年

読賣テレビ特別解説委員・岩田公雄氏が記念講演

新制学習院大学が開学して間もなくの昭和28年、通称「観研」が創立された。それから60年を経た、平成25年10月19日、池袋の東武バンケットホールで学習院観光事業研究部創立60周年記念大会が開催された。100名近くの出席者を集めた盛大な記念大会は、観光事業研究部の歴史をあらためて感じさせてくれた。



昭和31年卒から平成25年卒、さらには現役学生を交え100名近くが観光事業研究部の名のもとに一堂に会した



テレビでおなじみの岩田公雄氏も観研に所属していた

元観光事業研究部創立60



創立時の中心メンバー代表がにこやかに乾杯のご挨拶



岩満太実行委員長



山本義幸OB・OG会長



内藤頼誼桜友会長



波多野敬雄学習院長



創立時の大先輩たちも多数参加し60周年を祝った



若手会員はポーズを決めて記念撮影にチャレンジ！

他大学をリードした
「観研」の草創期。
今、当時を振り返る。

それから60年、平成25年10月19日、学習院観光事業研究部創立60周年記念大会が開催された。冒頭、観研OBでもある読賣テレビ特別解説委員の岩田公雄氏（昭和49法）による「報道現場で見たこと、感じたこと」と題した記念講演があり、引きつづき山本義幸OB・OG会長（昭和50政）の開会挨拶で記念パーティーとなった。波多野敬雄学習院長、内藤頼誼桜友会長を来賓に迎えた盛大な60周年記念大会は、新たな歴史の第一歩とも思えた。

学習院「旅」好きの
中心サークルが60周年

昭和28年、学習院高等科の卒業を前に、旅と鉄道を愛する若者たちが、大学での「同好会」を結成するための準備を始めた。そして同年4月、大学進学と同時に「学習院観光事業研究会」（GTB）を発足させた。これが現在の観光事業研究部の始まりとなった。

「歴史に学ぶこれからの日本の政治と外交」

今月21日の参院選を

私達がどう考え、選挙後の日本をどう考えるか、歴史にヒントを得ながら探るのがテーマです。

昭和6・10年頃と今を比較すると2つの類似点があります。1点目。昨年12月衆院選で自民党が圧勝しました。中国・韓国と領土をめぐって緊張が高まる中で、争点はおもむろに景気で、自民の勝利はアベノミクスへの期待ではなかったかと思えます。これがちょうど、昭和7年2月の総選挙と酷似しているように思えます。前年に満州事変が起き、対外関係悪化の中、政友会はおもむろに景気回復を訴えて圧勝しました。

2点目。当時も今も二大政党への懐疑が有権者の中にある、という点。昭和7年時点は政友会と民政党の二大政党です。政策を競い合い有権者の支持を得るといふ本来の意味が失われ、ミスを誘うための足の引張り合いが起きており、二大政党制への強い疑問が出ておりました。今もそういうことがいえます。平成21年、自民党に投票していた人が民主党にと動きました。しかし政権交代で良い事があったかという、ほとんどない。もっと悪くなったと見えてしまう。こんな二大政党制は意味がないという疑問が今もあるという

ことです。

圧勝した政友会は、高橋是清を蔵相に据え短期間に大規模な経済改革を成し遂げました。世界恐慌下、主要国の中で恐慌から最初に脱却できたのは日本です。この意味では期待



井上寿一（いのうえとしかず）
昭和31年生まれ。一橋大学社会学部卒業、同大学院法学研究科政治学専攻修了。専門は日本政治外交史。平成元年学習院大学法学部助教授、同5年教授、現在に至る。来春、平成26年4月、福井憲彦学長の任期満了にともなう学習院大学学長に就任予定

に応えた政友会でしたが、他方で満州事変について有権者の支持を得るということはしておりません。政策を実行するには国民の支持が必要です。景気一本槍で訴えた結果として満州事変の拡大には為す術なく終わりました。

昭和7年3月満州国建国宣言の2カ月後に5・15事件が起き、以後、政友会出身者以外が組閣します。齋藤実内閣そして岡田啓介内閣。いずれも海軍出身ですが、政友会・民政党から閣僚を得ており軍部独裁ではないが政党内閣でもない中間内閣あるいは挙国一致内閣と呼ばれることがあります。この時期、政党内閣復活の可能性は残っておりませんでした。一つは衆院過半数の政友会が単独内閣で復活する。一つは第2党の民政党が無産政党や新官僚、陸軍内の統制派など政党以外の政治勢力にも手を伸ばして連立内閣で復活する。昭和11年2月総選挙で、第1党だった政友会は惨敗、民政党が第1党に返り咲き

ました。政友会単独内閣よりも、民政党と今でいう第3極による連立内閣を国民は望んだと見えるわけです。ちなみに投票率は79%で男子普選始まって以来最低でした。実際には選挙6日後に2・26事件が起き、鎮圧した軍部が影響力を拡大。政党内閣が復活することはありませんでした。この間に国民の中に起きていたのが投票率の低さにも現れる政治不信・政治離れでした。実際の歴史はどう動いたかといえますと、昭和12年6月、熱烈な支持を受け近衛文麿内閣が登壇します。政党内閣ではないが、軍部独裁でもない。大衆民主主義を巧みに掲げた近衛首相を、あらゆる政治勢力が支持しました。その直後に日中全面戦争。この戦争の難しさを近衛首相からも分かっていたようですが、戦争が続きました。これを打開するために考えたのが近衛新党です。首相に権限を集中する、自分の政党に権力を一元化するという考え方。教科書では

大政翼賛会によりファシズム体制の確立みたいな表現もあるのですが、いろんな政治勢力の寄り合い所帯で、押し合いへし合いして結局は意思決定がでない組織でした。戦前の二大政党制は軍部の台頭で潰されたというより、自滅した面が大きかったと思います。当時民政党の濱口雄幸首相が東京駅頭で襲撃され重症を負います。野党政友会は首相が国会に来ないのはいけしからんと無理矢理引きずり出し、それが元で命を落とす、そんなことまで平気でやっていたわけです。主要先進国はこれからも二大政党制に収斂していくのだと思いますが、ネガティブキャンペーンをやり合う二大政党制に用はない。政策をめぐって対立するのでなく競争するようになってほしいと思っております。

日本は、非西欧世界で最初に近代化に成功した国です。もちろん戦前はいろいろ間違った点があったかもしれませんが、100年単位で見ると日本の歴史は非常にユニークです。歴史的な経験がいろんな国の参考になるといふことをアピールしつつ国際社会で責任を果たしていかなければならないと思います。その意味で国内体制は重要です。今回の参院選の見所はただ一つ。投票率です。投票率が下がることは、国民と国家の結びつきが弱くなることです。国家を通じて国民が責任を果たすことが、国際社会に対して責任を果たすことにならないかと思えます。

百周年記念会館で
11月30日総会開催

帝国ホテル社長

定保英弥氏が講演

平成25年11月30日、百周年記念会館で経済学部同窓会の総会・講演会が開催されました。総会において事業報告、会計報告が承認されたのち、恒例の講演会が開かれ、今回はこの4月に帝国ホテル代表取締役社長兼帝国ホテル東京総支配人に就任した定保英弥氏（昭59経）をお招きし、『ホテル業界の動向と展望―帝国ホテルの企業理念―おもてなしの心』のタイトルでお話しいただきました。

帝国ホテルの開業は明治23年で、平成22年に120周年を迎えています。この歴史あるホテルのかじ取りを若くして任された定保社長の話には、学習院の伝統と将来への取り組みと相通じるものもあり、出席者は熱心に耳を傾けていました。

第5回 文学部同窓会総会開催 平成25年6月9日

教育学科・長沼豊教授が講演 新設の教育学科について語る

平成25年4月、文学部に教育学科が開設されました。これによりこれまで学習院大学では取得できなかった小学校教員免許が取得できるということ、内外の注目を集めました。

この教育学科開設を記念して、6月9日、百周年記念会館で開催された第5回文学部同窓会総会では、教育学科開設に尽力された長沼豊教授（昭61数）に、「教育学科開設に込めた思い」と題した講演をしていただきました。長沼教授は学習院中等科、高等科を経て学習院大学理学部数学科卒業というだけあって、学習院の教育に対する熱い思いがひしひしと感じられるお話でした。

講演に先立つ総会では、事業報告、会計報告が承認され、講演後は、場所あらため恒例の懇親茶話会

で文学部7学科卒業生が交流を深めました。今回の総会は平成26年6月の予定で準備が進められています。詳細は5月発行の「桜友会報」および桜友会ホームページでお知らせしますので、注目ください。

（桜友会文学部同窓会）

名誉会長 篠沢秀夫（昭32仏）

学習院大学名誉教授

会長 岩崎光洋（昭50英）



百周年記念会館で総会を開催。長沼教授が教育学科について講演



懇親茶話会で挨拶する東園基政学習院常務理事



講師をつとめた長沼豊教授

学習院女子大学教授
副会長 奥津好恵（昭41英）
副会長 荒川正明（昭59哲）
学習院大学哲学学科教授
副会長 保坂裕興（昭60史）
学習院大学人文科学研究科
アーカイブズ学専攻教授

このほか7学科の学科幹事が定期的に会議をもち、文学部同窓会の運営について打ち合わせを行っています。文学部出身の皆様のご協力をお願いいたします。

篠沢名誉会長が 瑞宝中授賞叙勲

平成25年4月に、文学部同窓会初代会長、現・名誉会長の篠沢秀夫先生が瑞宝中授賞を叙勲されました。長年にわたる教育・研究活動に対する貢献によるもので、同窓生としても感慨深く、6月9日の総会でお祝いの言葉と花束を贈呈させていただきました。



篠沢名誉会長に花束を贈る。左は礼子夫人（昭38仏）



保坂裕興文学部同窓会副会長



有川治男文学部長



内藤頼誼桜友会長

先生は現在ALS筋萎縮性側索硬化症の闘病中ですが、執筆活動は盛んで、この夏も『日本へのわが遺言 戦前・戦中・戦後―日本はひとつ』（産経新聞出版・刊）を出版しています。さらなる活躍をお祈りしたいと思います。

常磐会だより

平成25年度活動予定 （12月以降）

○常磐会チャリティー講演会

日時 平成26年3月予定

講師 内藤頼誼氏（桜友会会長）

○女子高等科ご卒業お祝いの会

日時 平成26年3月上旬予定

場所 学習院創立百周年記念会館 小講堂

※11月3・4日、学習院女子中・高等科C館内で常磐会バザーを開催いたしました。卒業生、女子部在校生、ご父母の皆様、その他多くの皆様にご来場くださいました。63回から102回までの卒業生が32テーブルも出店くださり、手作り品や寄付品でにぎわいました。今回は、87回と97回の会員の方にバザー当日のお手伝いをお願いしました。バザーの純益金は学習院女子中・高等科奨学金基金のために使わせていただきます。ありがとうございます。

☆行事の詳細は常磐会事務所までお問い合わせください。

TEL 03・6380・2537

FAX 03・6380・2538

ホームページ

<http://www.tokiwakai.org>

平成25年度理学部同窓会定時総会開催

更なる発展を目指し委員会活動を充実

6月29日（土）、理学部同窓会の平成25年度定時総会・講演会・懇親会を開催いたしました。

学部・桜友会に対する協力、④その他を達成するため、別掲の常任幹事を中心に各委員会活動を強力に推進するとの方針説明があり、審議の結果これらの議案を全て満場一致で可決承認いたしました。

引き続き、本年3月、理学部数

総会には、24年度事業報告、決算報告、監査報告が、さらに25年度事業計画案、同予算案が上程され、久邇会長の見解説明に続き、各委員長により活動の報告と計画説明が行われました。25年度の重点施策として、事業計画①（会員に対するサービスの充実、②準会員に対するサービスの充実、③理



方針説明をする久邇会長



総会後の懇親会では、来賓、先生、大先輩の方たちと楽しい交歓を行いました

学科を停年退職された名誉教授飯高茂先生に記念講演をいただきました。その後、会場をホテルメッツ内のフィオレンティーナに移し、懇親会を開催いたしました。

技術交流会

第73回技術交流会は、平成25年6月29日（土）、理学部同窓会定時総会の記念講演会として開催し、学習院大学名誉教授飯高茂氏に「九九の伝える中国の恩」の演

理学部同窓会		
会長	久邇 朝宏 (昭42物)	
副会長(事務局長)	服部 充雄 (昭42化)	
副会長	渡邊 マリ (昭52数)	
技術交流委員長	葛城 茂敬 (昭34化)	
同 事務局長	齋藤 正 (昭42化)	
会誌・名簿委員長	諸戸 清郎 (昭46物)	
同 副委員長	畑中 茸雄 (昭38化)	
組織委員長	鈴木 征 (昭43化)	
就職支援委員長	佐野 義規 (昭47数)	
将来計画委員長	田島 博和 (昭63数)	
広報委員長	矢川 暢芳 (昭36物)	
表彰PJ委員長	渡邊 マリ (昭52数)	
財務委員長	久邇 朝宏 (昭42物)	
運営委員長	服部 充雄 (昭42化)	
常任幹事 (各委員会委員)		
東園 基政 (昭36物)	鈴木 明 (昭51化)	
林 なおみ (昭42数)	真船貴代子 (昭53物)	
宮地 譲 (昭43物)	四方のぞみ (昭54数)	
畑中 明美 (昭44化)	中野 伸 (昭55数)	
内山 光 (昭45化)	阿部 史治 (昭57化)	
飯塚 智子 (昭45化)	佐藤 健一 (昭58化)	
鈴木 晴郎 (昭45化)	渡邊 匡人 (昭62物)	
黒崎 裕子 (昭46数)	土屋 良太 (平3物)	
山崎 晶三 (昭47化)	開 康一 (平4物)	
金子七三雄 (昭51物)		
監 事		
小野 潤彌 (昭34化)	河俣 強 (昭46数)	



技術講演会でご講演いただいた
(左より) 飯高茂先生、河野淳也先生、寺嶋隆史氏

題でご講演いただきました。

第74回技術交流会は、同9月14日（土）、理学部化学科准教授河野淳也氏による「液滴衝突反応観測の試み」および、(株)明治ゴム化成・寺嶋隆史氏(平4化)による「ゴムの力学的特性と材料構成則」の講演会を開催いたしました。

次回第75回技術交流会は、同12月14日（土）、理学部数学科教授山田澄生氏による「地図の歴史―プロレマイオスからアインシュタインまで―」および、佐藤威彦氏(昭34物)による「理学部長の佐藤孝二先生って誰?」の講演会を開催いたします。

また第76回技術交流会は、平成26年1月16日（木）、宇宙航空研究開発機構（JAXA）調布航空宇宙センター「見学会」を行い、終了後には理学部同窓会の新年会を兼ねて懇親会を開催いたします。

技術交流会には理学部出身者に限らず学習院関係者ならどなたでも参加いただけます。別掲の交流会アドレスにご連絡いただいた方には毎回、メールでのご案内を差し上げます。

理学部同窓会ゴルフ会

第18回大会を平成25年5月17日（金）に、第19回大会を同10月17日（木）に、いずれも富士平原ゴルフクラブで開催し、楽しい1日を過ごしました。

次回第20回大会は、平成26年5月中旬、同会場で開催の予定です。同期会や研究室会など、

理学部同窓会連絡窓口（事務局）

- 〒161-8691 東京都落合郵便局私書箱第55号
学習院大学理学部同窓会
- E-mail: rigakubu@gakushuin-ouyukai.jp
- E-mail: NAOMITOKYO@aol.com

理学部同窓会ホームページ

- <http://gakushuin-ouyukai-branch.jp/igakubu/>

技術交流会連絡窓口

- rigakubu2@gakushuin-ouyukai.jp

グループでの参加も歓迎いたします。案内メールを希望される方は左記または別掲の理学部同窓会連絡窓口までご連絡ください。
ゴルフ会幹事 酒井佐芳 (昭34物)
ssakai@n02.iscom.net



スタート前に恒例の記念撮影 (第18回親睦ゴルフ会)

幹事会が変わります 9月1日、新体制の幹事会スタート

草上会の幹事会は、発足以来大きな改正もありませんでしたが、今回の総会で新生幹事会に関する案が承認されました。その結果9月1日より新体制による幹事会が発足いたしました。

大きな改正点は、幹事を次の2種類に分けました。

① 回生幹事 従来の選出方法によるクラス幹事

② 幹事 Ⅱ「幹事選出委員会」で選出された幹事

(新) 幹事会は②の方法で選出された、最大60名の幹事によって自主的に運営されることになり、幹事会のスリム化が図られました。幹事の任期は1期2年、連続3期までとし、会長より委嘱状が渡されます。

・ 幹事の役割は従来の運営委員の選出、総会に付議する事項の審議に加え、草上会活動を積極的に支援していただくために、「総会」「和祭でのバザー」「オール学習院の集い」「ボランティア」などのいずれかのグループに属していただき役割を明確化しました。さらに女子大生対象の新たな活動も視野に入れ、「企画」グループを設けました。

運営委員会が核となって草上会活動は運営されますが、幹事会のサポートを受け両者が互いに、密接に連携をとることによって将来の同窓会活動がさらに成熟し、母校支援へとつながることを願っております。

(新) 幹事会は、スタートしたばかりですので今後試行錯誤を重ねながら、確かな組織となっていくことと思います。

また、回生幹事として登録してくださった方は、幹事会に出席することはなくなりますが、今まで通り、クラス会の開催、連絡、草上会活動への参加を引き続き行っていただきたいと思えます。

最後に会員の皆様には、今回の改正につきまして、ご理解とご協力をお願いすると共に、ご意見ご提案などがございますしたら、ぜひお寄せくださいますようお願いいたします。

草上会会長 塚本優子

第1回幹事会開催

9月28日(土)、互敬会館に新幹事28名が出席し、幹事会が開かれました。各幹事の所属グループが決定され、運営委員会活動に協力して参ります。さっそく、和祭に向けて積極的な活動が始まりました。



スタートした第1回新幹事会

幹事選出委員会より

新体制でスタートした幹事会ですが、本年12月、来年4月に幹事の追加選出をさせていただく予定です。12月中旬より所定の用紙を用意させていただきましますので、幹事をご希望の方、また幹事として推薦したい方がいらっしゃいましたら、草上会事務局を通し幹事選出委員会宛にご推薦をお願いいたします。

平成25年度 総会・懇親会報告

6月29日、ホテルオークラ東京・曙の間にて、第55回総会・懇親会が開催され、170名の方々にご出席いただきました。



講師の小野寛先生

今年は、学習院で長きにわたり教鞭をとられた小野寛先生に、「万葉歌人同伴家持と越中万葉」と題し、ご講演をお願いいたしました。熱心に話される小野先生のお言葉に引き込まれ、メモを取りながら伺う方も多く、会場は学生時代の教室に戻ったようでした。

懇親会は、波多野敬雄学習院長、石澤靖治女子大学学長、永井和子先生、湯本和子先生、菅原珠子先生、増田美子先生、阿部誠先生、桜友会、常磐会の役員の皆様と、来賓の方々を囲み、笑顔あふれる和やかな雰囲気となりました。

総会では、新運営委員の紹介、新監事の選出、平成24年度の活動報告と決算報告、平成25年度の活動予定案と予算案の承認の後、「幹事会を考える会」より答申が提出され、これに伴い、幹事選出規定案、会則改正の件、会長、副会長および運営委員選出規定改正の件が承認されました。

今年の総会は32回生(昭和58年3月卒業)が担当いたしました。卒業30周年を迎える年に、久しぶりに友人たちと一つの目標に向かい、懐かしい母校に足を運んだこと、



総会を担当した卒業後30年を迎えた32回生の皆様

とは、感慨深く、必ず良い思い出になるでしょう。ご出席、ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

32回生 林 真弓

新運営委員紹介

佐々木みづ江(17回生)
豊田幸子(26回生)
島田昌子(27回生)

オール学習院の集い

平成25年4月14日(日)、第27回オール学習院の集いが行われました。草上会では、例年好評の「花見茶屋」と「ヨーヨー釣り」を企画参加いたしました。1500個用意したヨーヨーはお子様方に大人気で、笑顔あふれる賑わい。



今年も大人気のヨーヨー釣り



大好評の花見茶屋

花見茶屋は赤い毛氈のお席に、桜花も愛らしいお饅頭を添えたお茶でおもてなし。和気藹々と母校で



ボランティアでおしゃべりもはずむ！

毎月第2水曜日、午後1時から互敬会館3階草上会にてボランティア活動を行っております。昨年に引き続き新宿区社会福祉協議会に寄付するタオルでミニ雑巾を、また和祭のバザーに出品の小物作りをしています。今年はミニティッシュ入れをネクタ

ボランティア

のお花見を楽しまれる200人以上のお客様でした。また、当日、東日本大震災支援募金に、ご協力を賜りましたことをこの場を借りてご報告いたします。皆様のご理解、ご支援に心よりお礼申し上げます。来年もお越しをお待ちしております。



講師の永井和子先生

長い間古典に関わっていらつしやうた含著あるお話に一同感動し、あつという間に時が過ぎました。興味深いご講義を聴くことができ大変うれしく思いました。

講師／前学習院女子大学学長 永井和子先生
古典の代表として「万葉集」「枕草子」「源氏物語」などが取り上げられました。若い頃読んで感じたものと、歳を重ねてから再読して感じとられたものに大きな差異があり、また先行き良い人生を望み始めると過去（古典）を理解することが不可欠であると指摘されました。

「古典」が「古典」になるとき

イ或小布で作ってみました。日頃、疎遠になりがちの針を持つ楽しいひとときです。先輩後輩を交えての輪は小さいながらも母校支援、社会貢献へとつながっていく切に願っております。ぜひ多くの方々のご参加をお待ちしております。

平成25・26年度 維持運営費納入のお願い

維持運営費は幅広い草上会活動の資金として大切にに使わせていただいております。総会で承認を得た予算と決算は、抜粋を右記にご報告させていただきます。

維持運営費をお納めくださいました会員には、年2回発行の「草上会たより」をお送りし、会の活動、同窓生の話題、母校の様子など、多岐にわたる情報をお届けいたします。

ただ今は平成25・26年度（第4期）の納入期でございます。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。維持運営費振込先：ゆうちょ銀行 00120-7-429136 草上会 ¥3,000（2年分）

草上会事務局

〒162-8650

東京都新宿区戸山3-20-1 学習院女子大学内 互敬会館3階

TEL03-3203-6476 FAX03-3203-0076

事務取扱時間 火～金曜 13時～16時30分

HPアドレス:

<http://gakushuin-ouyukai-branch.jp/soujoukai>

E-mail: soujoukai-since1959@miracle.ocn.ne.jp

*改姓・住所変更などがあった方は草上会までFAXまたはメールでご連絡ください。



一般会計 平成24年度決算・平成25年度予算報告

科 目	24年度決算	25年度予算
維持運営費（前受）	2,589,000	1,400,000
維持運営費（当該年）	897,000	540,000
維持運営費次年以降	2,943,000	2,083,000
小 計	6,429,000	4,023,000
総会・懇親会費	1,290,000	1,400,000
催事収入	832,283	560,000
その他収入	55,914	6,015
前年度繰越金	1,703,083	2,290,985
合 計	10,310,280	8,280,000
運営費（維持運営費前受含む）	4,970,328	4,705,000
会報費	643,134	645,000
総会・懇親会費	1,135,280	1,400,000
催事費	366,227	500,000
草上セミナー	244,326	230,000
寄付金※1	460,000	400,000
予備費	0	200,000
積立金※2	200,000	200,000
次年度繰越金	2,290,985	
合 計	10,310,280	8,280,000

※1 24年度寄付先：母校支援37万円、新宿区社会福祉協議会9万円

※2 運営積立金10万円、60年誌積立金10万円



徳川の墓制
将軍家・御三家・御三卿の墓所構造
今野春樹・著
福田久子・発行人 (昭43英)
北隆館・刊
定価5000円＋税

徳川の墓制
将軍家・御三家・御三卿の墓所構造

桜友会ライブラリー BOOK GUIDE 新刊紹介

学習院卒業生の最新著作を紹介!

本欄でご紹介した著作は、桜友会事務局にお送りいただいたものです。ありがとうございました。
なお、締切、スペース等、編集の関係で掲載できなかったものもあります。



サフランと釣鐘
浦河奈々・著
(昭63哲)
短歌研究社・刊
定価2500円＋税

サフランと釣鐘
浦河奈々歌集



モダニズムの惑星
巽 孝之・著
(昭49高)
岩波書店・刊
定価3000円＋税

モダニズムの惑星
英米文学思想史の修辭学



生理用品の社会史
田中ひかる・著
(平5政)
ミネルヴァ書房・刊
定価2400円＋税

生理用品の社会史
タブーから一大ビジネスへ



フランク・トゥーイ短編集
村松俊子・訳
(昭53博英)
鷹書弓プレス・刊
定価2000円＋税

フランク・トゥーイ短編集



さざれなみ
加藤和夫／故人
(昭29高)
加藤ちどり・発行
(昭36国)

さざれなみ
加藤和夫追悼文集



宮沢賢治と平田篤胤
市川 修・著
(昭48哲)
藍パブリッシング・刊
非売品

宮沢賢治と平田篤胤
二人が描くアセンションの風景



ヘッセの読書術
ホルカー・ミヒェルス・編
岡田朝雄・訳 (昭34独)
草思社文庫・刊
定価700円＋税

ヘッセの読書術



幸せをつかむ力
落合篤子・著
(平12政)
日本評論社・刊
定価1400円＋税

幸せをつかむ力
はじめ塾80年のキセキ



風の詩音
伊達風人・著
本名:野川洋二／故人 (平14日)
思潮社・刊
定価2400円＋税

風の詩音



アーミッシュ料理
堤 純子・著
(昭55英)
未知谷・刊
定価2000円＋税

アーミッシュ料理



法図の真解
ナンモノヒカリ・著
(昭50政)
明窓出版・刊
定価3000円＋税

法図の真解
大宇宙の神秘を開く



パラオの恋
新井恵美子・著
(昭36国)
北辰堂出版・刊
定価1800円＋税

パラオの恋
芸者久松の玉碎

鉄鋼業界の動向と
カラクリがよくわかる本



川上清市・著
(昭52政)
秀和システム・刊
定価1300円＋税

日本型「無私」の経営力
震災復興に挑む七つの現場



國澤勇人 (平11法)
他・共著
秀和システム・刊
定価1300円＋税

心の支えを失ったあなたへ



植西 聡・著
(昭44経)
青春出版社・刊
定価1200円＋税

これからのビジネスリーダーに贈る45の視点
世界で通用する日本人であるために



安田 信・共著
(昭35経)
同文館出版・刊
定価1500円＋税

ある退職教師のつぶやき



小野田恒夫・著
(昭50仏)
ブイツーソリューション・刊
定価1000円＋税

勤続三十四年の教師が語る
教育問題 ある退職教師のつぶやき2



小野田恒夫・著
(昭50仏)
ブイツーソリューション・刊
定価1000円＋税

古い壺に新しい酒を
わがまち府中



野口忠直・著
(昭33経)
ネット武蔵野・刊
定価1700円＋税

新「死生学入門」金沢大学講義集
死から生を考える



細見博志・編
清水邦彦 (平元哲) 他・共著
北國新聞社・刊
定価1700円＋税

頼られる税理士になるための
相続・贈与・遺贈の税務



田中耕司 (昭50政)
石垣信一 (平2法) 他・共著
中央経済社・刊
定価3800円＋税

相続の時代！
相続税・贈与税 簡単ナビ



田中耕司 (昭50政)
石垣信一 (平2法) 他・共著
中央経済社・刊
定価1500円＋税

バスガイド流
プレゼン術



伊藤誠一郎・著
(平8法)
阪急コミュニケーションズ・刊
定価1500円＋税

切腹の日本史



大野敏明・著
(昭50政)
実業之日本社・刊
定価762円＋税

父、小堀宗慶の背中



小堀宗実・著
(昭54政)
角川マガジンス・刊
定価2500円＋税

BCMS 事業継続マネジメントシステム
強靱でしなやかな組織をつくる



BCM/ERM融合研究所・編
飛嶋順子 (平7哲) 他・共著
日刊工業新聞社・刊
定価2400円＋税

おおやまさん



川之上英子 (平10日)
川之上健 (平7政)・作/絵
岩崎書店・刊
定価1300円＋税

「桜友会報」次号は
平成26年5月発行です。
新刊をお待ちしています。

「寸心荘」

(西田幾太郎博士記念館)

学習院でも教鞭をとった西田幾太郎博士の旧宅



学習院大学第1回卒業生の令孫西田幾久氏により昭和51年学習院に寄贈されたもの

西田幾多郎博士記念館は、日本の哲学者で最も高名であり、学習院でも教鞭をとった西田博士ゆかりの建物です。禅宗の居士であった博士が寸心と号したことにちなみ、「寸心荘」と命名されています。

博士は明治3年(1870)5月19日に加賀国(石川県)に生まれ、第四高等学校に入学。同級生には鈴木貞太郎(のちの大拙)がいました。明治24年9月から帝国大学文学部哲学科選科に入学して井上哲次郎らに学び、同42年7月には学習院教授となり、1年ほどの短い期間ながら教壇に立ちました。このころの教え子には民藝運動を起こした柳宗悦がいます。なお生涯の友人であった鈴木大拙も同年、学習院に赴任しています。同43年には京都帝国大学に移り、翌年に処女作『善の研究』を公刊。この書は主観と客観が分かれる以前の「純粹経験」に基づいて倫理学・宗教哲学を論じたものですが、その思索には参禅修行の体験が大きな影響を及ぼしているといわれます。博士の哲学は思想界において広く注目されるようになり、昭和2年に出版した『働くものから見るものへ』において、ついに「場所の論理」に到達。その独自の立場が〈西田哲学〉と呼ばれるようになり、博士自身も自己の思想が東洋的な性格を帯びていることを明瞭に自覚したようです。昭和3年に京都帝国大学を定年退職した後も著作活動을續けて哲学体系の展開につとめ、同15年には哲学者として初めて文化勲章を受けました。昭和20年6月7日鎌倉の自宅で死去、76歳。三分された遺骨は、北鎌倉の東慶寺・石川県宇ノ気の長楽寺・京



自然の中での思索が忍ばれるたたずまいがなぜか懐かしい



教職員、学生、生徒のほか学習院の卒業生も研修等の目的であれば利用できる

都の妙心寺に埋葬されています。

寸心荘は博士の旧宅で、現在の形で開館したのは昭和52年のことです。相模湾に面した鎌倉市稲村ガ崎に位置し、緑深い丘陵に立つそのたたずまいからは博士の息遣いが感じられるようです。同館は学習院の教職員・学生・生徒、また卒業生も利用することができ、これまで多くの研究会や研修会、ゼミナールなどに利用されてきました。日帰りで立ち寄るだけでなく宿泊することも可能で、その場合は全3室で10名まで利用できます(ただし、宿泊の場合は研修等の目的に限る)。所在地は江ノ島電鉄の稲村ヶ崎駅で下車して徒歩15分ほど、江ノ電バスだと姥ヶ谷が最寄りの停留所です。鎌倉と江ノ島の間地点にある寸心荘、観光のついでに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。ご利用のお問い合わせは施設課まで。



【西田幾多郎博士記念館(寸心荘)】

〒248-0024神奈川県鎌倉市稲村ガ崎3-11-1

【施設部施設課】

TEL: 03-3986-0221 (代) 内線 2245
平日8:40~16:45 (昼休み11:30~12:30)
土曜8:40~12:30

桜友会報103号
2013.12.1.

編集／桜友会広報委員会
担当副会長 久邇朝宏(昭42物)
委員長 中村清昭(昭43法)
編集長 吉江隆信(昭50仏)

発行人／内藤頼誼 発行所／桜友会
〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 学習院内
TEL03-3988-3288 FAX03-3988-3853
印刷所／JTB印刷

桜友会主催の定期講演会

月例会

毎月第2木曜日

18時より

霞会館にて

(12・1・8月は休会)



桜友会では会員同士が定期的に集まれる場所として、
軽食・ドリンク付のミニ講演会を開催しています。
場所は学習院ゆかりの霞ヶ関ビル34階の霞会館です。
皆様お誘い合わせの上ご来場下さい。

一般社団法人 学習院桜友会

平成23年版

「学習院桜友会 会員名簿」

平成26年3月をもちまして販売を終了いたします。

頒布価格改定により半額の4,000円とお求めやすくなっております。
ご購入の方はお早めにご購入いただきたくお願い申し上げます。



平成23年版「学習院桜友会会員名簿」概要

発行 平成23年12月
体裁 A4判・2分冊

ページ数 名簿編1301ページ、索引編563ページ

勤務先別索引には、会員が5名以上在籍する
企業・学校・官公庁を掲載

頒布価格 4,000円

名簿の購入を希望する方は、
桜友会事務局までご連絡下さい。

名簿の購入お申し込みは正会員、
基本会費納入者に限らせていただきます。

住所不明者調査にご協力をお願いいたします

桜友会では、「平成23年版学習院桜友会会員名簿」作成に際し、
住所不明者調査を実施しましたが、現時点で、桜友会事務局が住所を把握できていない会員が、
約27,000名になっています。

そのため、再度住所不明会員の住所調査を行うことにいたしました。
会員の皆様には、なにとぞご協力をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

<http://gakushuin-ouyukai.jp/>

「学習院桜友会」で検索→「住所不明者調査にご協力ください」をクリック

学習院桜友会事務局

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 学習院内

TEL 03-3988-3288

FAX 03-3988-3853

E-mail office@gakushuin-ouyukai.jp